令和4年度文化芸術関連事業報告書

目 次

頁	事業名	頁 事業名
1	文化芸術振興計画管理	31 レファレンスサービス事業
2	芸術文化の祭典事業	32 視覚障がい者読書支援事業
3	童謡まつり事業	33 読書推進事業
4	コンサート事業	34 青少年活動支援事業(わくわくフェスタ)
5	公共施設美術品展示事業	- 35 青少年活動支援事業(コスモックスまつり)
6	古賀駅美術館事業	36 青少年活動推進事業(アート教室)
7	アート・バス事業	37 青少年音楽活動支援事業
8	文化力向上事業	38 リーパスカレッジ
9	コレクション展事業	- 39 介護予防・生きがいづくり支援事業(しゃん
10	企画展	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
11	自然史・歴史講座	40 介護予防支援センター(りん)管理運営事業
12	子ども歴史講座事業	41 地域介護予防音楽活動支援
13	ナイトミュージアム&ライブラリー事業	42 地域活動支援センター(ゆい)管理運営事業
14	歴史資料館見学事業	43 乳幼児親子居場所提供事業
15	歴史資料館パスポート事業	44 乳幼児親子相談事業
16	聞き取り調査事業	45 乳幼児絵本との出会い促進事業
17	船原古墳パネル展	
18	出張歴史資料館事業	
19	特集展示事業	
20	船原古墳等公開活用事業	
21	船原古墳等調査整備事業	
22	遺跡発掘等事業	
23	図書館まつり事業	_
24	読書活動促進事業	_
25	セカンドブック事業	_
26	小学1年生向け冊子配付事業	_
27	学校図書館・公共図書館相互貸借事業	_
28	視聴覚資料利用促進事業	
29	読み聞かせ促進事業	_
30	地域文庫・読書ボランティア支援事業	_

文化芸術振興計画管理

	環境づくり	-	長期 本計画 発を行	をさまざまな機会に啓発を行い、文化芸術に関する意識啓います。
計画				
該当 項目				
タロ				
目的				に関する意識啓発を行う。 置し、古賀市文化芸術振興計画の進捗管理を行
Пнэ	い、古賀市の文化芸術		田成五で以	直し、自負申入に公附派祭町画や歴の自任で日
日時		_	会場	_
⊔ нд			五吻	
対象	□ 幼少期(就学前)	□ 学生(小中高大)	□ 子育	て世代
(複数可)	☑ 全年齢	□ その他		
参加人数		-	担当課	文化課文化振興係
外部発信	□ 広報及び行事予算	 定表 □ HP及びTwitt	er	ぱスター及びチラシ
(複数可)	新聞	TV 🗌 視察受入	□ そのf	也(
区分	□ 講演会 □	イベント(祭りやコンサ	ート等)	□ 講座 □ 人材育成
(複数可)	□ その他文化的要素	素を利用した事業		
コロナ	☑ 例年通り実施	── 形態を変えて実施	、もしくは	代替事業 口 中止
の影響	※「例年通り実施」「形	態を変えて実施、もしくは作	代替事業」の	場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。
	・古賀市の文化行政に係	る事案について(古賀市文化	芸術振興計画	町、同アクションプラン、その他課題等) 古賀市文化
		古賀市文化芸術振興計画、同		プラン等について、周知をはかる。
	・第1期計画が令和5年度	末にて期間満了をするため、	第2期計画第	策定に向けて審議中である。
	開催日	会議名		協議事項
内容	令和4年8月18日(木)	第1回文化芸術審議会	諮問	第2期古賀市文化芸術振興計画策定について
	令和4年11月17日(木)	第2回文化芸術審議会	諮問	第2期古賀市文化芸術振興計画策定について
	令和4年12月25日(日)	第1回文化芸術審議会専門	部会 第2期	古賀市文化芸術振興計画策定について
	令和4年12月27日(火)	第2回文化芸術審議会専門	部会 第2期	古賀市文化芸術振興計画策定について
	令和5年2月9日(木)	第3回文化芸術審議会	諮問	第2期古賀市文化芸術振興計画策定について
参加者 等感想	【アンケート等実施の	場合は、参加者等の代表	的な感想を	3つ程度ご記入ください。】
	【「対象者を拡大した	」「新たに取り組んだこ	と」なども	あわせてこちらにご記入ください。】
成果				
八木				
				W. L. XVIII A.
課題	第1期計画の総括を踏ま	まえ、第2期古賀市文化芸行	術振興計画(の策定を進める。

芸術文化の祭典事業

	古賀市の個	個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパンます。	スプラザこがなどの	の文化施設を活用した	た学習機会を提供し
計画	古賀市の個	間性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術用しまっ		や団体を、行政が行	う事業に積極的に活
該当	古賀市の個	1性を起こす	宝を伝える	短期	的に市内	内外へ情報発信し:	ます。	文化芸術活動を積極
項目	古賀市の新	fしい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子ども7 ます。	たちが文化芸術に新	見しむ機会を学校とi	
	古賀市の新	「しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子ども7提供しる		シニア世代が文化	芸術に触れる機会を
			おこなう個人や団体	を積極	極的に活	5用し、古賀に	根付く多彩な文化	化芸術の魅力を
目的	• 伝統的		も、能力、知識を、					図る。
	・発表す	る機会を提供し、「	日々の活動を促すこ	とで、	文化芸	芸術の根付きを	促進する。	
日時		下記のとお	Ŋ	会	:場		「こが中央公民館大力	· ·
							こが歴史資料館ギャ	フリー・甲会議室
対象		>期(就学前)	学生(小中高大)		子育で	□ 世代	シニア世代	
(複数可)	✓ 全 ^左	三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	その他					
参加人数	来場者	· 一数 芸能:2,627	、 芸術: 680人	担	当課		文化課文化振興化	系
		ロカッド 年マウェ	IIDT/ x\x · ·				アバイニン	
外部発信 (複数可)	□ 新聞	限及び行事予定表 ■ □ □ π.V	□□ HP及びTwit □ 視察受入	ter	その他		及びチラシ)
	講演		【					,
区分 (複数可)		の他文化的要素を利		1 7	r)	<u> </u>		77.
コロナ		F通り実施 □	形態を変えて実施	直、も	 しくは1	大替事業 □	 中止	
の影響		 通り実施」「形態を変	えて実施、もしくは	代替事	業」の類	場合はその内容を	・ と下欄「内容」にこ	ご記入ください。
	古賀市で	活動する文化芸術活	舌動団体の発表会と	して、	新型=	コロナウイルス	感染症対策をと	りながら、展示
		、舞台演技披露を:						
		トたんぽぽ、	P高等学校邦楽部、AN F Ring oo Ding Famly、	結杏~和	印を紡ぐ	~、舞オカリナ教	室、子どもバレエク	ララ、よさこい古
		キッズブラス	リクラシックバレエ、劇 ス、Ring ∞ Ding Famil	y、香雲	堂吟詠梅	W峰会、ばらの会、	古賀三線島唄会、等	節曲糸の会、日本民
内容		5・6日 吉住歌謡教室	啓峰今会古賀支部、舞 医、MUSA MUSIC、クロス	パルこれ	が和太鼓	教室、和太鼓0T0·	GATARI、神伝真正与	
h 1.45.		ワールバレコ	鳥洲流福岡吟詠会、ハラ ニ、古賀マンドリンクラ	ブ、に:	こにこシ	ャスダンス、絞楽	・津軽三線、あすか	ダンスサークル、
		妻駒会、三年 三線バンドミ	F久賀会、絃楽・たのし ノーサーズ	み三味	泉、ミュ 	ージカルオペラKi 	、Halau Hula O Han	a aloha、Zea-L、
	1		詳画の会 [写真の部]写 の部]陶芸同好会(水曜3					
	芸術 1		よ、員友の会、Dic Spit [いけ花の部]池坊の会					
			事業作品展示] 青柳小、					加藤誠一
	【アンケ	ート等実施の場合に	は、参加者等の代表	的な恩	₹想を3	3つ程度ご記入	ください。】	
参加者 等感想			万全な対策が行き届いて コロナの中での頑張りに				した。	
17 10.10.	【芸術】	書や焼き物、ステンド	グラス等いろいろな作品 のような場所に展示して	があっ	て楽しめ	ました。		
	【「幼兔	者を拡大した」「笠	 新たに取り組んだこ	<i>ل</i> ا لم	こどま. ま	5わせてこちら 5	にご記入くださ!	.\ 1
成果			消 って収り位/0/ここ 消毒など、感染症対策を	_				
,30310	• 文化力向		もたちの作品展示が好評				も多くおり、その方	なが他の文化作品
	・出展者の	作品の「プロ級」等のご	 アンケートもあり、出展	者の作	 品の技術	ー 向上、続けていく	ことの素晴らしさ、	大切さ等を感じて
-m es	レンナギリナた	美術展になった。						
課題			の差が例年以上に大きい	ことか	ら、編成	等に課題がある。		

童謡まつり事業

	古賀市の個性を起こ	こす	宝をみつける	短期	ます。					習機会を提供し
計画	古賀市の個性を起こ	こす	宝をいかす	長期	文化芸行用しま		う個人や	団体を、行	政が行う事	業に積極的に活
該当	古賀市の個性を起こ	こす	宝を伝える	短期	古賀市				環境や文化	芸術活動を積極
項目	古賀市の新しい魅力	力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子どもた	たち、子育で	て世代、	シニア世代	が文化芸術	に触れる機会を
	・山淀する古足な	- 小芦士スト	とで、受け継がれ	アキカ	- 辛輕の	り触力を値	ラウンサ	上件に伝え		
目的			・鑑賞する機会を							· •
日時	令和	口5年2月26日	(日)	会	場	リーバ	パスプラ	ザこが中	中央公民館	大ホール
————— 対象		学前)	学生(小中高大)		子育で	て世代		シニア	世代	
(複数可)	☑ 全年齢		その他							
参加人数		寅者数:1,23		担当	当課		ψ.	ことはません	上振興係	
2 /JH / 1 3X	来均	場者数:2,10			- HAY					
外部発信 (複数可)	□ 広報及び行	_	✓ HP及びTwit		· - 11	_	スター及	及びチラ	シ	
(授奴刊)	新聞	☐ TV			その他		<u>.</u>		, i, i, - -, \)
区分 (複数可)	□ 講演会□ その他文化	✓ イベン的要素を利用	ント(祭りやコンサ 用した事業	_— V.∄	宇 <i>)</i>	講点	些		人材育成	
コロナ	□ 例年通り実		形態を変えて実材	色、も	しくは1	代替事業		中止		
の影響	※「例年通り実施」	「形態を変え	えて実施、もしくは	代替事	業」の場	場合はその	内容を	下欄「内氡	筝」にご記え	入ください。
	公墓により、エン	ノトリーした	各団体が童謡の演	奉・ 爵	かお披露	と ない と と と と と と と と と と と と と と と と と と	中国コン	クールを	シ実施。	
		テージのバッ	クボードは古賀竟						2 / 7 / 10	
		-201.612.								
内容		庄ひかりこ	ども園・暁の星幼	ı稚園 •	NPO 沒	去人 古賀	新宮子。	ども劇場	・コーラン	ス コールま
	11 NA FT /1.		リトミックサーレウィング・絃楽							
	出演団体	筝美会・結	杏~和を紡ぐ~・カトレア・メロデ	舞の里	リバディ	/保育園 •	天照幼	1稚園・1	占賀市コッ	・コの会・ハ
			ンサート・古賀マ							一個に囲り
	【アンケート等実	」 ≷施の場合は	 、参加者等の代表	的な原	想を3	3 つ程度こ	ご記入く	ださい。]	
参加者	フじょの古は)	は弱っ十十								
等感想	・子どもの声は心・琴美会の琴と反	尺八の合奏が	良かったです。							
	・コロナのせいて	で仕方ないで	すが、もう少し宣	伝して	いただ	ごきたいて	ぎす。			
	【「対象者を拡大	てした」「新	たに取り組んだこ	.と」た	こどもま	あわせてこ	ちらに	ご記入く	ください。	1
成果			学校美術部の紹介が 各化を図り、進行全							
	・出演者について、	幅広い年齢属	Pile 図り、延行主 層の出演であること が満足いただけた様	に加え	、独唱					
		<i>→</i>	, 101/C + 1C1C1/1C180	., (0)	9 0					
課題			拡大防止による事 減少が見受けられ		止から	o、3年ぶ	りの開作	崔となる	今回は、何	列年と比
W/I /CE			ったことから、射		策を必	必要と考え	<u>:</u> る。			

コンサート事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパスプラ ます。	ザこがな	どの文化	施設を活用	月した学習材	幾会を提供し
計画	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動用します。]を行う個	人や団体	を、行政が	ぶ行う事業に	こ積極的に活
計画 該当	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が誇る			などの環境	意や文化芸術	ド活動を積極
項目				H3(C1)21 371		0 & 7 8			
	・生の演奏を気軽に、定期的	た 身近で発素・	郷営す	- ス燃合えば	1件1	測いなこ	スサル邦	古た日生	1 -1
目的	・古賀市で文化芸術活動をお	こなう個人や団体	を積極						
	発表するとともに、その鑑賞	の機会を提供する。	0						
日時	下記のとおり)	全	場り	リーパス	プラザ	- が交流	館多目的	ホール
пы	T HE 47 C 40	,		-91			_ // 入1/10		7,7
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育て世代	<u>,</u>	シ	ニア世代	t	
(複数可)	☑ 全年齢 □	その他							
参加人数	出演団体:28(2)		担当	当課		文化詞	课文化振	興係	
	入場者数:645 								
外部発信	□ 広報及び行事予定表	✓ HP及びTwitt	ter —	✓	ポスタ	一及び	チラシ		
(複数可)				その他()
区分 (複数可)		ノト(祭りやコンサ	一卜等	手)	講座	L	」 人材	育成	
(複数円)	□ その他文化的要素を利用								
コロナ	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	i, 61	∠くは代替 !	事業		止		
の影響	※「例年通り実施」「形態を変え	えて実施、もしくは作	代替事	業」の場合に	はその内容	容を下欄	「内容」	にご記入。	ください。
	※「例年通り実施」「形態を変え カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化								
	カフェで聞くように、気軽に						るコンサ		
	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 una Aloha・絃楽 たのしろ	ら聴け	、参加者同	引士が交	流でき	るコンサ	ートを実	施する。
	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Ha 線・絃楽 津軽	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 una Aloha・絃楽 たのしみ 三味線	ら 聴 け	、参加者同	引士が交 人数 54人	活できる	るコンサ出現会・藤山	ートを実 _{演団体} ^{泰三・フラ同}	施する。
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Hz 線・絃楽 津軽 6月18日 42人 古賀キッズブラー	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 una Aloha・絃楽 たのしろ	ら聴け ^{ケ三味} スコー	- 、参加者同 日付 11月19日	引士が交 人数 54人 31人	流できた 古賀三線島 古賀マンド	る コン サ 出 唄会・藤山! リンクラブ	一トを実 演団体秦三・フラ同・ミュージカ	施する。
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Hz 線・絃楽 津軽 6月18日 42人 古賀キッズブラー	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 ana Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ	ら聴け */三味 スコー	日付 11月19日 12月17日	引士が交 人数 54人 31人 73人	流でき、 古賀三線島 古賀マンド 大正琴アン	る コンサ 出 唄会・藤山! リンクラブ サンブルポ	一トを実 演団体秦三・フラ同・ミュージカ	施する。 好会 ルオペラK. I ~和を紡ぐ~
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 He 線・絃楽 津軽 6月18日 42人 古賀キッズブラ ルウイング 7月16日 76人 古賀BGバンド・ 8月20日 71人 ユカリクラシック	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 ana Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ	ら聴け ^{9/三味} スコー 三郎	日付 11月19日 12月17日 1月21日	引士が交 人数 54人 31人 73人 45人	流できっ古賀三線島古賀マンド大正琴アン三線バンド	る コンサ 出 唄会・藤山ジ リンクラブ サンブルポ シーサー	一トを実 演団体秦三・フラ同 ・ミュージカ ピー・結杏	施する。
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Ha 線・絃楽 津軽 6月18日 42人 古賀キッズブラ ルウイング 7月16日 76人 古賀BGパンド・ 8月20日 71人 ユカリクラシッ: 9月17日 69人 舞オカリナ教室	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 una Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ ウバレエ・劇団DAICOON	ら聴け タ三味 スコー 三郎	日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日	引士が交 人数 54人 31人 73人 45人	流できっ古賀三線島古賀マンド大正琴アン三線バンド	る コンサ 出 唄会・藤山ジ リンクラブ サンブルポ シーサー	一トを実 演団体泰三・フラ同・ミュージカ ピー・結杏ズ・筝曲 糸	施する。
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Halau Halau Halau Hula 0 Halau	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 ma Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ クバレエ・劇団DAICOON ・カクレガ シャンソンク エロ輝代・Largo・おかはな	ら聴け タ三味 スコー 三郎	日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月11日	月士が交 人数 54人 31人 73人 45人 43人	流でき 古賀三線島 古賀マンド 大正琴アン 三線バンド Ring ∞ Di	るコンサ 関会・藤山! リンクラブ サンブルポ! シーサー: ng Family・	一トを実 演団体泰三・フラ同・ミュージカ ピー・結杏ズ・筝曲 糸	施する。
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 B付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Halau Halau Hula 0 Halau Halau Hula 0 Halau Hal	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 nna Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ ウバレエ・劇団DAICOON ・カクレガ シャンソンク エロ輝代・Largo・おかはち	ら聴け y=味 ス 三郎 ラブクレ	日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月11日	月士が交 人数 54人 31人 73人 45人 43人	流でき 古賀三線島 古賀マンド 大正琴アン 三線バンド Ring ∞ Di	るコンサ 関会・藤山! リンクラブ サンブルポ! シーサー: ng Family・	一トを実 演団体泰三・フラ同・ミュージカ ピー・結杏ズ・筝曲 糸	施する。
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 B付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Ha 線・絃楽 津軽 6月18日 42人 ゴ質キッズブラー ルウイング 7月16日 76人 古賀BGバンド・ 8月20日 71人 ユカリクラシック 9月17日 69人 舞オカリナ教室 10月15日 93人 佐々木よよぎ・・・・ と古賀サロン 【アンケート等実施の場合は ・全部素敵なコンサートでし ・コロナ渦の中、毎月開催し	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 Ina Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ クバレエ・劇団DAICOON ・カクレガ シャンソンク エロ輝代・Largo・おかはち 、参加者等の代表 た。 ありがとうご	ら聴け メ三味 コ ラウクレ が が い ぎ	日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月11日 2月18日 3月11日	月士が交 人数 54人 31人 73人 45人 43人	古賀三線島 古賀マンド 大正琴アン 三線バンド Ring ∞ Di	るコンサ 関会・藤山 リンクラブ サンブルポー シーサー; ng Family・	一トを実 演団体秦三・フラ同・ミュージカ ピー・結杏ズ・筝曲 糸 歌声広場(田	施する。
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 B付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Halau Hala	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 Ina Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ クバレエ・劇団DAICOON ・カクレガ シャンソンク エロ輝代・Largo・おかはち 、参加者等の代表 た。 ありがとうご	ら聴け メ三味 コ ラウクレ が が い ぎ	日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月11日 2月18日 3月11日	月士が交 人数 54人 31人 73人 45人 43人	古賀三線島 古賀マンド 大正琴アン 三線バンド Ring ∞ Di	るコンサ 関会・藤山 リンクラブ サンブルポー シーサー; ng Family・	一トを実 演団体秦三・フラ同・ミュージカ ピー・結杏ズ・筝曲 糸 歌声広場(田	施する。
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 B付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Ha 線・絃楽 津軽 6月18日 42人 ゴ質キッズブラー ルウイング 7月16日 76人 古賀BGバンド・ 8月20日 71人 ユカリクラシック 9月17日 69人 舞オカリナ教室 10月15日 93人 佐々木よよぎ・・・・ と古賀サロン 【アンケート等実施の場合は ・全部素敵なコンサートでし ・コロナ渦の中、毎月開催し	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 Ina Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ クバレエ・劇団DAICOON ・カクレガ シャンソンク エロ輝代・Largo・おかはち 、参加者等の代表 た。 ありがとうご ていただいてあり	ら 聴け シ ス 三郎 ブ ク な いと	F、参加者に 日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月11日 ※想を3つ程 した。います	月士が交 人数 54人 31人 73人 45人 43人 1 建度ご記	流できた 古賀三線島 古賀マンド 大正琴アン 三線バンド Ring ∞ Di	るコンサ 明会・藤山 リンクラブ サンブルポ シーサー ng Family・	ートを実 演団体	施する。
の影響 内 容 和感想	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Halau Halau Hula 0 Halau Halau Hula 0 Halau Halau Hula 0 Hala	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 Ina Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ クバレエ・劇団DAICOON ・カクレガ シャンソンク エロ輝代・Largo・おかはち 、参加者等の代表 た。ありがとうご ていただいてあり	ら 味 コ ラ か が と	日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月11日 2月8日 3月11日	月士が交 人数 54人 31人 73人 45人 43人 上でこち	流できた 古賀三線島 古賀マンド 三線バンド Ring ∞ Di	るコンサ 明会・藤山 リンクラブ サンブルポ シーサー ng Family・	ートを実 演団体 泰三・フラ同 ・ミュージカビー・結本 ズ・筝曲 糸 歌声広場(田 ない昨今 さい。】	が する。
の影響	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Ht 線・絃楽 津軽 6月18日 42人 古賀BCパンド・ 8月20日 76人 古賀BCパンド・ 8月20日 71人 ユカリクラシッジ 9月17日 69人 舞オカリナ教室 10月15日 93人 佐々木よよぎ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 Ina Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ クバレエ・劇団DAICOON ・カクレガ シャンソンク エロ輝代・Largo・おかはち 、参加者等の代表 た。ありがてあり たていただいてあり。 ならないよう、客	ら 東コ 東コ ララウ か がと か でん の でした。 の でした。 の には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	T、参加者に 日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月11日 はを3つ程 にごどもあわせる。 にごどもあわせる。	引士が交 人数 54人 31人 73人 45人 43人 建度ご記	流できる 古賀三線島 古賀マンド 三線バンド Ring ∞ Di 入くだ ()	るコンサ 明会・藤山 リンクラブポ シーサー ng Family・ ことが ことが に入くだ	ートを実 _{演団体} 秦三・フラ同 ・ビー・第曲 ズ・歌声広場(田 ない。】	が する。
の影響 内 容 和感想	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Halau Halau Hula 0 Halau Halau Hula 0 Halau Halau Hula 0 Hala	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 Ina Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ クバレエ・劇団DAICOON ・カクレガ シャンソンク エロ輝代・Largo・おかはち 、参加者等の代表 た。ありがてあり たていただいてあり。 ならないよう、客	ら 東コ 東コ ララウ か がと か でん の でした。 の でした。 の には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	T、参加者に 日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月11日 はを3つ程 にごどもあわせる。 にごどもあわせる。	引士が交 人数 54人 31人 73人 45人 43人 建度ご記	流できる 古賀三線島 古賀マンド 三線バンド Ring ∞ Di 入くだ () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () 	るコンサ 明会・藤山 リンクラブポ シーサー ng Family・ ことが ことが に入くだ	ートを実 _{演団体} 秦三・フラ同 ・ビー・第曲 ズ・歌声広場(田 ない。】	が する。
の影響 内 容 和感想	カフェで聞くように、気軽に 出演者は市内で活動する文化 日付 人数 5月14日 49人 Halau Hula 0 Ht 線・絃楽 津軽 6月18日 42人 古賀BCパンド・ 8月20日 76人 古賀BCパンド・ 8月20日 71人 ユカリクラシッジ 9月17日 69人 舞オカリナ教室 10月15日 93人 佐々木よよぎ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リラックスしなが 団体とする。 出演団体 ma Aloha・絃楽 たのしみ 三味線 ス・高坂明子・女声コーラ 日本民謡大久保会・みなみ クバレエ・劇団DAICOON ・カクレガ シャンソンク エロ輝代・Largo・おかはせ 、参加者等の代表 たいいただいてあり たていないことができる 施することができる	ら 	・、参加者に 日付 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日 3月11日 *** まる かった さいます する かった さいます する かった さいます する かった ひった かった かった かった かった かった かった かった かった かった か	引士が交	流できる 古賀 写 マンドン 三線 S Di 入 S 当	るコンサ _{関会・藤山} リンクラブポーン シーサーン ng Family・ さい。】 ことがくだ どい ことがとい	ートを実 _{演団体} 秦三・フラ同 ・ミュ・結杏 ズ・箏曲 巻 ない。 新だい。 かった	が する。

公共施設美術品展示事業

	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	用しま	す。		体を、行政が行		
計画	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市 的に市	が誇る: 内外へ	文化、歴史、風 青報発信します	景などの環境や	P文化芸術活動	を積極
該当							-		
項目									
	, 古宗全古民士, 元 72 经两次	の屋子な行い、郷	livot	ファ	明ナが会	山工一大小岩	出生に聞き、回	17	
目的	・市庁舎市民ホールに絵画等 ・文化芸術資源の活用をし、							1の。	
日時	-		会	場		古賀市	7役所 市民	ホール	
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育~	て世代		シニア世代		
(複数可)	✓ 全年齢 □	その他							
参加人数	-		担当	当課		文化	化課文化振興	1保	
外部発信	□ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit	ter			ポスター及	びチラシ		
(複数可)	□ 新聞 □ TV	□ 視察受入	✓	その何	也(教育	下委員会Facel	oook)
区分	□ 講演会 □ イベン	ント(祭りやコンサ	- 一 ト等	争)		講座	□ 人材育	 	
(複数可)	☑ その他文化的要素を利	用した事業							
コロナ	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施					中止		
の影響	※「例年通り実施」「形態を変だ。	えて実施、もしくは	代替事	業」の	場合は	その内容を下	欄「内容」に	ご記入くだる	Z / ,°
	近隣で開催された美術展で受 ことで、古賀市が誇る文化芸								
	鑑賞できる機会の提供にもな							. ,,,,,,	
	月 内容	受賞内容		月	内容		受賞内容		
	4月 絵 糟屋地区	区美術展 奨励賞		10月	絵	料	曹屋地区美術展	奨励賞	
内容	5月 絵 糟屋地区美術展	糟屋地区教育委員会	賞	11月	写真	糟屋地区美	美術展 糟屋地	区市町長協議会	会賞
	6月 絵 糟屋地▷	区美術展 奨励賞		12月	写真	料	曹屋地区美術展	奨励賞	
	7月 工芸 糟屋地区美術展	糟屋地区教育委員会	賞	1月	版画	料	曹屋地区美術展	奨励賞	
	8月 絵 2021年MOA美術館	館古賀市児童作品展大	賞	2月	写真	料	曹屋地区美術展	奨励賞	
	9月 絵 2021ふくおか	い県障がい児者美術展		3月	写真	糟屋地区	美術展 糟屋地	2区議長協議会	賞
参加者	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な愿	想を	3 つ程	度ご記入くか	ださい。】		
等感想									
	【「対象者を拡大した」「新	ナーに取り組んだこ	とした	こどもご	あわせ	てこちらにこ	ご記入くださ	:10. 1	
			_						
成果	・前年度または今年度にすば に飽くことなく優秀な作品を	鑑賞してもらえた	• 0					で、来場す	る人
	・前年度と比べSNSで周知もB	凶り、作品を見る 	目的で	、市役 —	がを記	万れる人もい 	た。		
課題	・上記の美術展以外の受賞作	品も展示対象に入	.れる^	(きか)	等検討	する。			
		5, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. 4	,	. 17(1)	. = 0			

古賀駅美術館事業

	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	用しま	す。		団体を、行政が行		
計画	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期			文化、歴史、 情報発信しま	風景などの環境や す。	P文化芸術活動	を積極
該当									
項目									
目的	・古賀駅に絵画等の展示を行 ・文化芸術資源の活用をし、								
) of decimal parts light distribution			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	<i></i>		Ç. 721A 7 G		
日時	_		会	垾			JR古賀駅		
口时			五	- 201			J K 口貝冰		
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育で	て世代		シニア世代		
(複数可)	□ 全年齢 ☑	その他							
参加人数	_		担当	は神		7,	て化課文化振興	区	
多加八 奴			7 <u>14</u> =	╛╓┸			(16床文16)放弃	C IN	
外部発信	□ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit	ter			ポスターД	及びチラシ		
(複数可)	□ 新聞 □ TV	祖察受入	✓	その他	<u>h</u> (教	育委員会Facel	oook)
区分	□ 講演会 □ イベ	シト(祭りやコンサ	ーート等	争)		講座	□ 人材育	 	
(複数可)		田」を車坐							
(1222 37	☑ その他文化的要素を利]用 した事果 							
コロナ	☑ その他文化的要素を利☑ 例年通り実施	形態を変えて実施	色、もし	しくは	代替事	事業 🗌	中止		
		形態を変えて実施					•	ご記入くださ	۲۷°.
コロナ	□ 例年通り実施 □	形態を変えて実施					•	ご記入くださ	۲۷°
コロナ	一	形態を変えて実が でえて実施、もしくは 訳階段に設置してい	代替事	業」の:	場合は	ー tその内容を oりで市民の	下欄「内容」に	- ることで、:	
コロナ	──	形態を変えて実が でえて実施、もしくは 訳階段に設置してい	代替事	業」の:	場合は	ー tその内容を oりで市民の	下欄「内容」に	- ることで、:	
コロナ	一	形態を変えて実が でえて実施、もしくは 訳階段に設置してい	代替事	業」の:	場合は	ー tその内容を oりで市民の	下欄「内容」に	- ることで、:	
コロナ	一	形態を変えて実が でえて実施、もしくは 訳階段に設置してい	代替事	業」の:	場合は	ー tその内容を oりで市民の	下欄「内容」に	-ることで、:)。	
コロナ	一 図 例年通り実施 □ ※「例年通り実施」「形態を変	形態を変えて実施 ごえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市	代替事	業」の: : : : : : : : : : : : : : : : : : :	場合は	ー tその内容を oりで市民の	下欄「内容」に)作品を展示す	-ることで、:)。	
コロナの影響	一	形態を変えて実施 ごえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市 受賞内容 品展示(古賀東中学校)	代替事	業」の言	場合は日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本と	一 はその内容を かりで市民の 背市の文化を	下欄「内容」に)作品を展示す ・アピールする 受賞内容	-ることで、:)。	
コロナの影響	一 図 例年通り実施 □ ※「例年通り実施 □ ※「例年通り実施」「形態を変 古賀市の玄関口である古賀 ある空間を創出するととも	形態を変えて実施 ごえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市 受賞内容 品展示(古賀東中学校)	代替事	業」の記載を表した。	場合は目替れている。	一 はその内容を かりで市民の 背市の文化を	下欄「内容」に)作品を展示す	-ることで、:)。	
コロナの影響	一 図 例年通り実施 □ ※「例年通り実施 □ ※「例年通り実施」「形態を変 古賀市の玄関口である古賀駅ある空間を創出するととも	形態を変えて実施 ごえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市 受賞内容 品展示(古賀東中学校)	代替事	業」の: ※板に が方々 l 10月 11月	場合は日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本とは日本と	一 はその内容を かりで市民の 関市の文化を MOA美術館古	下欄「内容」に)作品を展示す ・アピールする 受賞内容	-ることで、:)。	
コロナの影響	───────────────────────────────────	形態を変えて実施 だえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市 受賞内容 展示(古賀東中学校) 展示(古賀中学校)	代替事	業」の 大板にし 方々し	場合は	上 その内容を かりで市民の 資市の文化を MOA美術館古 文化力向上	下欄「内容」に)作品を展示す ・アピールする ・受賞内容 ・ ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	-ることで、:)。	
コロナの影響	───────────────────────────────────	形態を変えて実施 だえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市 受賞内容 展示(古賀東中学校) 展示(古賀中学校)	代替事	業」の記 ボ板にした 月 10月 11月 12月 1月	場合は	本その内容を かりで市民の 関市の文化を 文化力向上 文化力向上	下欄「内容」に)作品を展示す アピールする 受賞内容 - 賀市児童作品展 事業作品展示(古賀	-ることで、: う。 ほれ中学校) ()里小学校)	
コロナ の影響	───────────────────────────────────	形態を変えて実施 だえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市 受賞内容 最示(古賀東中学校) は、展示(古賀中学校)	代替事	業」の記 大板にしん	場合は大質を大質を発した。	一 はその内容を りで市民の 関市の文化を 文化力向上 文化力向上 文化力向上 文化力向上	下欄「内容」に)作品を展示す 之アピールする 受賞内容 賀市児童作品展 事業作品展示(古智事業作品展示(舞の事業作品展示(青物	-ることで、: う。 ほれ中学校) ()里小学校)	
の影響	───────────────────────────────────	形態を変えて実施 だえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市 受賞内容 最示(古賀東中学校) は、展示(古賀中学校)	代替事	業」の記 大板にしん	場合は大質を大質を発した。	一 はその内容を りで市民の 関市の文化を 文化力向上 文化力向上 文化力向上 文化力向上	下欄「内容」に)作品を展示す 之アピールする 受賞内容 賀市児童作品展 事業作品展示(古智事業作品展示(舞の事業作品展示(青物	-ることで、: う。 ほれ中学校) ()里小学校)	
コロナ の影響	───────────────────────────────────	形態を変えて実施 だえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市 受賞内容 最示(古賀東中学校) は、展示(古賀中学校)	代替事	業」の記 大板にしん	場合は大質を大質を発した。	一 はその内容を りで市民の 関市の文化を 文化力向上 文化力向上 文化力向上 文化力向上	下欄「内容」に)作品を展示す 之アピールする 受賞内容 賀市児童作品展 事業作品展示(古智事業作品展示(舞の事業作品展示(青物	-ることで、: う。 ほれ中学校) ()里小学校)	
の影響	───────────────────────────────────	形態を変えて実施 だえて実施、もしくは 訳階段に設置してい こ、駅を利用する市 受賞内容 最示(古賀東中学校) 最示(古賀中学校)	代替事がある掲示の内外の	業」の 未板になり 月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 禁想を	場合は 内容 一 絵 絵 つ 種	MOA美術館古 文化力向上 文化力向上 文化力向上	下欄「内容」に)作品を展示する ・アピールする ・受賞内容 ・質市児童作品展 ・業作品展示(古智 ・業作品展示(舞の ・業作品展示(青柳	-ることで、: の。 は は に は は は は は は は り は り は り は り は り は	
の影響	例年通り実施	形態を変えて実施 だえて実施、もしくは 訳階段に設置してい で変別を利用する市 受賞内容 の展示(古賀東中学校) の展示(古賀中学校) は、参加者等の代表	代替事がる掲示の内外の	業」の にして があった。 月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 を もも	場 同 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	MOA美術館古 文化力向上 文化力向上 文化力向上 文化力向上	下欄「内容」に)作品を展示する ・アピールする ・受賞内容 ・質市児童作品展 ・業作品展示(・事業作品展示(・「舞の。 ・ こご記入くださ	-ることで、 -ることで、 - - - - - - - - - - - - -	
コの ロ影 中 神感 本 神感 者想	例年通り実施	形態を変えて実施 だえて実施、もしくは 訳階段に設置してい で変別を利用する市 受賞内容 の展示(古賀東中学校) の展示(古賀中学校) は、参加者等の代表	代替事がる掲示の内外の	業」の にして があった。 月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 を もも	場 同 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	MOA美術館古 文化力向上 文化力向上 文化力向上 文化力向上	下欄「内容」に)作品を展示する ・アピールする ・受賞内容 ・質市児童作品展 ・業作品展示(・事業作品展示(・「舞の。 ・ こご記入くださ	-ることで、 -ることで、 - - - - - - - - - - - - -	
コの ロ影 中 神感 本 神感 者想	例年通り実施	形態を変えて実施 だえて実施、もしくは 訳階段に設置してい でででででででででいる。 受賞内容 は、一般では、一般でででででできます。 は、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	代替事がある。	業」の 業板方 月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 を で 質駅 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	場 同 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	一 はその内容を りで市民の 関市の文化を 文化力向上 文化力向上 文化力向上 文化力の上 で記入く	下欄「内容」に)作品を展示する 一 ででピールする 受賞内容 ででは、 でいる でいる では、 でいる では、 でいる では、 でいる では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	-ることで、 -ることで、 - - - - - - - - - - - - -	

アート・バス事業

	古賀市の個性を起こす	宝を見つける	短期 教育機	関との運携を図りなた 術活動を目指します。	がら、子どもたちの視点を 。	大切にした
計画	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期 子どもます。	たちが文化芸術に親	しむ機会を学校と連携を図	り、提供し
該当	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり			シニア世代が文化芸術に触	れる機会を
項目			JEV C	5. 7 6		
目的	年中、年長児童及び小中高 き、本物の芸術に触れるこ					スで赴
	C. AMODAMICIANOSC	こく豆が お恋圧で日			. O1% A C 石1円 7 つ。	
п.+	11 🗏 06 🖂 (]) 0 🗓	t 100t05/\	Д Н		有四十类体验	
日時	11月26日(土) 9時	垮∼12時35分	会場		福岡市美術館	
対象	□ 幼少期(就学前) ▽	学生(小中高大)	□ 子育で	て世代	シニア世代	
(複数可)	□ 全年齢 □	その他				
参加人数	17人、ボランテ	ノア・5人	担当課	₩.	化課文化振興係	
多加八致	11700 40707	17.070	1三二杯	<i>,</i>	10株人口放発所	
外部発信	□ 広報及び行事予定表	☑ HP及びTwit	ter	□ ポスター及	とびチラシ	
(複数可)		Ⅴ □ 視察受入	☑ その他	也(教	育委員会Facebook)
区分	□ 講演会 □ イ	ベント(祭りやコンサ	ーート等)	講座	□ 人材育成	
(複数可)	☑ その他文化的要素を	利用した事業				
コロナ	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	色、もしくは	代替事業 🗌	中止	
の影響	※「例年通り実施」「形態を	変えて実施、もしくは	代替事業」の	場合はその内容を	下欄「内容」にご記入く	ださい。
	古賀市内には美術館がない	かため 士智古内の部	- 学前旧金及7	飞小由学生(会加	孟胡孝) たバフに垂出 [、]	て・近隣
内容	の美術館に連れて行き、本				甲重石がなべれて米せ	C 、 ZI ØF
	【アンケート等実施の場合	は、参加者等の代表	的な感想を	3 つ程度ご記入く	ださい。】	
参加者	. 1 / フ / ナンブ / ド Hom よごち -	た としぎわぬわじ	`*	このしか - たので	シュナングラング	
等感想	いろんなてんじ物があっはじめてびじゅつかんに					たいで
	す。					
	【「対象者を拡大した」「	新たに取り組んだこ	と」などもな	あわせてこちらに	ご記入ください。】	
ct: ##	・福岡市美術館のボランテ	・ ィアレー終に 「効封	刑郷営」レデ	会加去久白で目で	「同ろ「白山郷営」を	テネァレ
成果	で、参加者の豊かな感性を	はぐくみ、新しい発	見や感動を与	すえる機会につな	:がった。	1700
	・本物の美術品をみる、知	Iるを逋して、文化芸 	:術への関心[引上につながった 	-0	
課題	・鑑賞により興味を持った	参加者へ描画へのア	゚プローチが	できないか検討す	-る。	

文化力向上事業

	古賀市の個性	Eを起こす	宝をみ	みつける	短期	リーパ ます。	スプラザこか	いなどの文	化施設を	活用した	学習機会	を提供し
	古賀市の個性	Eを起こす	宝をみ	みつける	短期	教育機	関との連携を 術活動を目指		ら、子ど	きたちの	視点を大	切にした
計画	古賀市の個性	Eを起こす	宝をい	いかす	長期	文化芸用しま	術活動を行う	個人や団	体を、行	一政が行う	事業に積	極的に活
該当 項目	古賀市の個性	 上を起こす	宝を信	云える	短期	古賀市	<u>,。</u> が誇る文化、 内外へ情報系	歴史、風	景などの	環境や文	化芸術活	動を積極
	古賀市の新し	 い魅力を興す	. 人に ^s くり	やさしいまた	あづ短期	子どもます。	たちが文化芸	芸術に親し	<u>。</u> む機会を	学校と連	携を図り	、提供し
	 古賀市の新し	い魅力を興す	1 17 5	やさしいまた	あず短期		たち、子育で ます	世代、シ	ニア世代	が文化芸	術に触れ	る機会を
						ルドし	٠, ١, ١					
目的	子どもたち	の文化芸術へ	への関心向.	上を狙い。	とする。							
日時		下記の	とおり		会	:場		_	下記のと	とおり		
						_						
対象 (複数可)		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	_	(小中高力	7)	子育で	て世代		シニア	世代		
	全年的	<u> </u>	その	他								
参加人数		のべ1	87人		担	当課		文化	上課文化	匕振興係		
外部発信	□ 広報及	及び行事予定	表	HP及びT	`witter		ポン	ター及び	びチラ:	シ		
(複数可)	□ 新聞		TV 🗌	視察受力	入 🗸	その他	<u>h</u> (教育	委員会	Faceboo	ok)
区分	□ 講演会	<u>}</u>	イベント(祭りやコ	ンサート等	等)	✓ 講座	<u> </u>	✓ /	人材育成	ζ	
(複数可)	□ その他	也文化的要素	を利用した	に事業								
コロナ	☑ 例年追	通り実施	□ 形態	を変えて	実施、も	しくは	代替事業		中止			
の影響	※「例年通り	実施」「形態	を変えて実	施、もしぐ	くは代替事	業」の	場合はその	内容を下	欄「内容	客」にご	記入くだ	ごさい 。
th six	るとともに優 ティーチャー いて、古賀市	図工等の授業や 優れた芸術作品 として派遣し 所の事業や施設 により、鑑賞	に触れる機 、学校の授 の中で発表	会を創出。 業では学へ の場を設り	併せて古 べない技術 するものと	賀市文 的な指 する。	化協会との 導を行うも 「鑑賞」「	共働事業 の。さら 制作」「	と位置へ に児童生 展示」の	づけ、協 生徒が作	会会員を 成した作	ゲスト 品につ
内容	鑑賞	古賀西小	5年生	72人	8月23日、	24日	青柳小	5年	生	49人 !	9月28日、	29日
	制作	舞の里小	5年生	49人	8月30日、	31日	古賀北中	美術	 奇部	17人	10月8	3日
	展示		古賀市芸術	析文化の祭	典				11月2日	~6日		
	/18/11		古賀縣	沢美術館					1月~	4月		
	【アンケー	ト等実施の場	場合は、参	加者等の何	代表的な愿	蒸想を :	3つ程度ご	`記入く#	ごさい 。	1		
参加者 等感想	・生で芸術作 姿をたくさん ・子どもたち	ンケートより】 F品を鑑賞し、 シ見ることがで いも初めての体 いにとって「本	き、嬉しく :験でとても	思います。楽しそう	でワクワク	してい						
	【「対象者	を拡大した」	「新たに」	取り組んが	だこと」な	ょどもな	あわせてこ	ちらにこ	ご記入く	ください	·。】	
成果	子どもたち絵の鑑賞を	○有効活用及び ○が「本物の絵 ○介した意見交 ことに対する楽	:」に触れる :換を通じて	機会の創造の多様性の	出	古賀一般	の絵が展示 【市芸術文化 とま場者が子 【市文化協会	この祭典事 -どもたち	事業の若 っの絵に	年層の来 ふれる機	を場者増加 と会の創出	加 出
課題	• 作品運搬等	・ーチャーの負 をのための人的	確保	161-2 P.	7) 10 11 101	Alather -	Litte bobe					
	・将来的に文	て化協会への委	:計事業への	移行を見込	ひんた共働	体制の	博梁					

コレクション展事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期リーパます。	スプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供し
計画 該当 項目	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	古賀市	が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極 内外へ情報発信します。
タロ マロ				
目的	古賀市を代表する画家で知ってもらうきっかけに			開催することで、作品の素晴らしさをひろく 触れる機会を提供する。
日時	令和5年1月28日(-	上)~2月26日(日)	会場	リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー
対象 (複数可)	□ 幼少期(就学前)☑ 全年齢	□ 学生(小中高大)□ その他	一 子育	て世代 □ シニア世代
参加人数	811	人	担当課	文化課文化振興係
外部発信	☑ 広報及び行事予定	表 U HP及びTwi	tter	☑ ポスター及びチラシ
(複数可)	新聞	TV	マーその作	,
区分 (複数可)	□ 講演会 ☑□ その他文化的要素	イベント(祭りやコン*を利用した事業	サート等)	☑ 講座 □ 人材育成
コロナ の影響	☑ 例年通り実施※「例年通り実施」「形態	□ 形態を変えて実 歳を変えて実施、もしくに		代替事業 □ 中止 場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。
	遺族より寄贈された絵画を 県立美術館学芸員をお招き			赤星孝氏、信子氏の作品24点を展示。併せて、福岡
	■関連イベント「孝さ	ん、信子さんの作品をミル	シルエガク」	
内容	日時・参加人数	2月11日(土) ①10	時~11時 子ども	っ~大人:29人 ②10時~12時 子ども~大人:20人/9組
	講師	高山百合氏(福岡県立美術館	曾学芸員)	
	内容	①赤星孝氏・赤星信子氏の 「ワークショップ」の実施		いて知る「スライドトーク」、②二人の絵を体験する
	【アンケート等実施の均	易合は、参加者等の代 え	長的な感想を	3つ程度ご記入ください。】
参加者		ぶ、展覧会で絵を観るのは	は初めてです。	油彩も良いですが、水彩の美しさに惹かれます。今
等感想				偶然手にしたチラシでまとまった数の作品を見るこ
	とができて良かったです。 ・県立美術館、新天町(天			地元なので、ゆったり鑑賞できました。
	【「対象者を拡大した」	「新たに取り組んだこ	こと」なども	あわせてこちらにご記入ください。】
成果	訳として、約半数が40代以	↓下、市内在住を占めて↓ □での開催だったため、対	vる。これは市 対策をして鑑賞	催した時よりも高い数字となっている。来館者の内内における赤星夫妻の認知度が高まり、また、ウィを楽しもうと来館いただいたと思われる。引き続っていくべきと考える。
課題	学芸員など専門職員がい	いないので、作品の説明	月などは困難	である。

企画展

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	ます。		文化施設を活用した学習機	
計画	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期		ぶ誇る文化、歴史、 3外へ情報発信しま	風景などの環境や文化芸術 す。	活動を積極
該当							
項目							
目的	市民が歴史、民俗、博物、考	古について学ぶ機	会を携	是供する	0		
日時	7月16日(土)~8月2 10時~18時	8日(日)	会	場		ーパスプラザこが	
Пгі	歴史資料館の休館を	1を除く		-93	歴 史	空資料館ギャラリー	
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育て	世代	シニア世代	
(複数可) ————	☑ 全年齢 □	その他					
参加人数	1,205人		担当	当課	7	文化課文化振興係	
			-	-1.0			
外部発信 (複数可)	□ 広報及び行事予定表	✓ HP及びTwit	ter —			及びチラシ	
(後数円)	✓ 新聞			その他		育委員会Facebook)
区分 (複数可)		ノト(祭り <i>やコン</i> サ ロント オポ	一ト急	争) [講座	□ 人材育成	
(12 92 - 17	□ その他文化的要素を利用		- 12 1	2141	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	+ .1	
コロナ の影響	✓ 例年通り実施─ ○※「例年通り実施」「形態を変え	形態を変えて実施				中止	ださい
	※「例中通り天旭」「形態を多/	こく天旭、もしくは	(百事)	未」 <i>い</i> 物	可になるの内存を	「加州」とり台」(ここに)へ、	, /
	【テーマ】『鹿部山発掘50	年』展					
	令和4年は、1972年に鹿部山						
内容	宅開発をきっかけに、古賀市 る。 その後も鹿部山周辺は	宅地整備が進み、	この50	0年で大	きく変容するこ	ことになった。	
	企画展では、鹿部山とその た。展示品は、古賀市所蔵資						
	た。	开 5 16% 〈 里 日 H	1 11 //1/ 11	NRTI.		TIME THE CELETIFIE	1271.0
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感		つ程度ご記入く	ください。】	
	- ・自分が住んでいたところが	元は田んぼで近く	மாக	が削られ	て出来ている <i>σ</i>)を知っておどろいた	
参加者 等感想	・鹿部山の昔からの経緯がわ						
1, 15,15,	来た。 ・発掘品の解説や土器が出た	層とその土器等の	変遷か	ぶわかり	易く掲示されて	ていた。鹿部の土器群	初めて見
	れた。						
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」な	どもあ	わせてこちらに	こご記入ください。】	
成果	・アンケートの感想で、「日	吉遺跡があったこ	とにひ	ドっくり	した」「鹿部山	」が3峰あったことをネ	刃めて
120,00	知った」など、企画展を通し ・出土品を多く見ることがで	て郷土の歴史への	理解が	ぶ深まっ			
		<u> </u>	μ1 / ⊆ ´ -	//_0			
課題	・企画展図録の校正が十分に	できず、シール貼	付をし	た。図	録に限らず、月	P刷物の校正期間をも	っと設け
	る。						

自然史・歴史講座

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期リーパーます。	スプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供し
計画	古賀市の個性を起こす	宝をいかす		術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活 す。
該当 項目	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	左# 古賀市	が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極 内外へ情報発信します。
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり		たち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を
目的	市民が自然、歴史について学	ぶ機会を提供する		
日時	下記のとおり)	会場	下記のとおり
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	☑ 子育で	て世代 □ シニア世代
(複数可)	☑ 全年齢 □	その他		
参加人数	下記のとおり)	担当課	文化課文化振興係
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	✓ HP及びTwit	ter	☑ ポスター及びチラシ
(複数可)		□ 視察受入	☑ その化	也(教育委員会Facebook)
区分	 ☑ 講演会	ノト(祭りやコンサ	ート等)	☑ 講座 ☑ 人材育成
(複数可)	□ その他文化的要素を利用	用した事業		
コロナ	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	i、もしくは [,]	代替事業 口 中止
の影響	※「例年通り実施」「形態を変だ	えて実施、もしくは	代替事業」の	場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。
	■第1・2・3回 講座「船原古墳講座	区【初級編】」		
	・日時、 【第2回】	令和4年5月28日(土) 令和4年6月18日(土)	14時~16時 14時~16時	7人 9人
	参加人数 【第3回】	令和4年7月2日(土)	14時~16時	16人
	・内容 第1・2回は、			土した遺物についての講義を実施。 第3回は、ミニ・シ
	「「A ンポジウムを? ■第4回 講演会「鹿部山遺跡の調査		可居阻凍重業	
		(日) 14時~16時	参加	人数 48人
内容		ザこが交流館多目的ホ 調査についての講演を		
				。 ウォーク」(6kmコース) ※企画展関連事業
	• 日時		(数字)・参加	人数 130人 (内訳…5kmコース:62人、6kmコース:27
	受付:8時30分		Mi i i)	人、9kmコース:41人)施(生涯学習推進課との共同事業)。 5km、6km、9kmの3
	コースのうち、 ■第6回 現地学習「色姫の里宗像B	、6kmコースのみ歴史資	育料館長のガイ	ド付き。
		、の遺跡をめくる」 (水) 9時~16時30分	· 参加	人数 31人
				どの宗像氏貞に縁のある地(宗像市)を見学した。
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想をは	3つ程度ご記入ください。】
参加者	・少しだけ知識はあったが要点を分あった!今後の報告を期待したいで		い良かった。馬	5具7頭分や当時金メッキの技術があったことなど驚きが
等感想	・鹿部のロマンを体験豊かに聞かせ	ていただきありがとう		(講演会)
	たいと思いました。立花家のことも			
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」などもな	あわせてこちらにご記入ください。】
	・アンケートから、船原古墳への関 がさらに高まったとわかる。(船原		回答した方が7	割いた。本講座を受講したことで、船原古墳の興味・関心
成果		らではの話がきけてよ	かったとあった	こ。発掘調査の成果や苦労話など、講演を通してふるさと
从未	· 文化課(企画展「鹿部山発掘50年	」展)と生涯学習推進		-キング)の共同事業として「鹿部山発掘50年記念ウォー - ことで、参加者の学びがより深まった。(市民ウォーキ
	ング)			者全員が「また参加したい」と回答したことから、とても
	好評だったことがわかる。(現地学	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0 5 / C 2 / MP	
課題	・自然や歴史伝承活動推進のため、	より広く周知をする。		

子ども歴史講座事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期リーまで	ーパスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供し す。				
計画	古賀市の個性を起こす	宝をいかす		化芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活 します。				
該当 項目	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	左# 古賀	受力が。 受力がある文化、歴史、風景などの環境や文化芸術活動を積極 に市内外へ情報発信します。				
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	后期 子	どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を供します。				
目的	子どもたちが考古や古賀の歴	史について学ぶ機						
日時	下記のとおり)	会場	下記のとおり				
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	□ 子	育て世代				
(複数可)	□ 全年齢 □	その他						
参加人数	下記のとおり)	担当課	文化課文化振興係				
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	☑ HP及びTwit	ter	☑ ポスター及びチラシ				
(複数可) ————		□ 視察受入	□ そ	の他()				
区分	□ 講演会 □ イベン	ノト(祭りやコンサ	ート等)	☑ 講座 □ 人材育成				
(複数可)	□ その他文化的要素を利用	用した事業						
コロナ	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	i、もしく	(は代替事業 □ 中止				
の影響	※「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。							
	■第1回 「勾玉づくり」	4 H+ 4 0 H+		to but I W. I W. I was I				
	・日時5月7日(土)・会場リーパスプラー	14時~16時 ザこが歴史資料館中会		参加人数 小学生 10人				
			講義及び体	験(勾玉キットで勾玉づくり)を行った。				
	■第2回 「杏葉づくり」「勾玉づく			W				
				、学生 5人 ②14時~16時(勾玉づくり) 小学生 10人 学生 10人 ④14時~16時(杏葉づくり) 小学生 6人				
		ザこが歴史資料館中会		□ 17 大京 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	・内容 歴史資料館長による杏葉・勾玉についての講義及び体験(石膏で杏葉をつくり着色、勾玉キットで勾玉づくり)を行った。							
内容	■第3回 「古賀の遺跡を探検しよう」 • 日時 0月22日(冷) 12時20公 16時20公 ・ 参加人粉 22人 (小田学生14人+参加者の宮佐2人)							
內台	・日時 9月23日(金) 13時30分~16時30分 ・参加人数 22人(小中学生14人+参加者の家族8人) ・内容 市内の遺跡をめぐる講座。みあけ史跡公園、鹿部山公園(+皇石神社)、古賀グリーンパーク、船原古墳を							
	・[・]¹							
		14時30分~16時30分	• #	参加人数 小学生 7人				
		ザこが交流館102工芸室	<u> </u>					
	• 1/1/2	とよる主義についての 上器づくりの体験を行		た後、古賀市陶芸同好会の香川義文さんの指導で、輪積み法				
	■第5回 「古代食ってなあに?」							
	11 1 =17 (==11 (==2)	14時~16時 ザこが交流館101調理室		参加人数 小学生 12人				
	· 内容 歴史資料館館:		ての講義を	行った後、どんぐりの粉を使ったクッキーづくりや古代米を				
				!を3つ程度ご記入ください。】				
参加者		ることができて楽しか	った。アク	ヤサリーを通してその時代の文化を知ることができました。				
等感想	(勾玉づくり) ・歴史はあんまり興味がなかったけ							
	いろいろな文化が受け継がれてい昔の人のくらしは、とても大へん							
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」など	もあわせてこちらにご記入ください。】				
成果				D歴史をより知ってもらうことができた。(勾玉づくり) ことができた。(杏葉づくり・勾玉づくり)				
从本	・見学した遺跡の中でも船原古墳の	認知度が最も高かった	。今後も周					
	きた。(土器づくり)	にょう心グに参加すか	1 H1V 1/C C	こ ル・シ、 ≫ //µ11 ∨ //pμ エッ/ 庄 乂・ ^ V/ 央外・ 閃 心 を 同 Ø/ る こ と か ぐ				
課題	・子どもたちにより歴史に興味を示	してもらえるよう、事	業の体験内	1容や参加人数、周知方法など改善する。				

ナイトミュージアム&ライブラリー事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパます。	スプラザこがなどの	文化施設を活用した学習	機会を提供し	
-1 -1 -	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期			シニア世代が文化芸術に	触れる機会を	
計画 該当		V 9		JEK C	<u>۵</u> 7 0			
項目								
目的	子どもたちが歴史資料館や図	書館を身近に感じ	るため	りのイイ	ベント。			
日時	12月3日(土)		会	:場	歷史資史料館	・図書館・中会議室	・ギャラ	
	18時30分~19時	30分 ————————				у — ———————		
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育~	て世代	シニア世代		
(複数可)	全年齢	その他						
参加人数	22人		担当	当課	Ż	文化課文化振興係		
						7 7 P 7 - 1		
外部発信 (複数可)	☑ 広報及び行事予定表☐ 新聞 ☐ TV	□ HP及びTwit	ter	ス の/i		及びチラシ	\	
		□ 視察受入ント(祭りやコンサ		その作	<u>□</u> □ 講座)	
区分 (複数可)			— \ =	宇 丿	神坐	□ 人材育成		
	□ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	ii ¢.	しくは		中止		
コロナ の影響					_	- '' 下欄「内容」にご記入	ください。	
	閉館後の歴史資料館と図書館を探検するイベントを行った。							
	歴史好きのイタズラお化け	に乗っとられてし	まった	で夜の風	歴史資料館と図書		ームで、班	
内容	ごとに分かれた参加者は懐中 新型コロナウイルス感染予	電灯を片手に、次 防対策のため、あ	マと出	は題され じめ家加	へるミッションに 族や普段一緒にレ	こ挑戦した。 ^る友人など、複数 <i>/</i>	で申込を	
	してもらい、一班とした。							
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な恩	想を	3 つ程度ご記入く	<u> </u>		
参加者								
等感想	実施なし							
	F F 1 1 6 40 4 14 1 1 1 1 F 40			. 18 1				
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」た	ょどもな	あわせてこちらに	ここ記人ください。】		
成果	 参加者へのお土産を、イベン	ト案内チラシを入	れた	「船原で	占墳オリジナルク	フリアファイル」にし	たこと	
	で、事業と船原古墳の周知を							
課題	 両館をよりPRできるような工	夫を盛り込んだ内	容を協	名議・ ホ	倹討する。			
Hely Kez		,, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , ,</u>	пси	√ H3,A(``].	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
	<u>l</u>							

歴史資料館見学事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期まっ		『などの文化施設を活用した学習様	後会を提供し			
計画	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	信曲 古		歴史、風景などの環境や文化芸術 経信します。	所活動を積極			
該当 項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期子で	ビもたちが文化芸	表術に親しむ機会を学校と連携を図 である。	図り、提供し			
	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	/ 子		て世代、シニア世代が文化芸術に角	虫れる機会を			
目的	子どもたちが考古や古賀の歴	, ,	1000	/ 0					
日時	下記のとおり)	会場		下記のとおり				
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	□ 子	育て世代	□ シニア世代				
(複数可)	☑ 全年齢 □	その他							
参加人数	下記のとおり)	担当課	ļ.	文化課文化振興係				
外部発信	□ 広報及び行事予定表	☑ HP及びTwit	ter	ポン	スター及びチラシ				
(複数可)	□ 新聞 □ T V	□ 視察受入	√ そ	の他(校長会)			
区分	□ 講演会 □ イベン	ノト(祭りやコンサ	ート等)	✓ 講座	□ 人材育成				
(複数可)	□ その他文化的要素を利用	用した事業							
コロナ									
の影響	※「例年通り実施」「形態を変	えて実施、もしくは	代替事業」	の場合はその	内容を下欄「内容」にご記入ぐ	ください。			
	• • • • •	:会科見学】			【一般団体の見学】				
	■花見小学校6年生 ・日時:7月7日(木)、8日(金) 10時				月15日(火) 11時30分~12時30分				
	・人数:99人(児童93人+引率教諭6 ・内容:社会科見学(歴史の学習)	人)		・人数: ナ ・内容: ロ	に人25人 1世について				
	■花鶴小学校 2 年生 ・日時:10月13日(木) 10時~11	n±.		■花鶴丘3┐					
	・人数: 108人(児童103人+引率教諭5人) ・内容: 生活科「みんなでつかう まちのしせつ」			・人数: カ	月30日(金) 13時〜14時10分 5人16人 3原古墳及び歴史資料について				
	■青柳小学校5年生				でを学びあう会				
	■ 〒柳小子校 3 年生 ・日時:10月6日(木) 10時~11時30分 ・人数:56人(児童52人+引率教論4人)			・日時:10月4日(火) 9時30分~10時30分 ・人数:大人10人					
	・ 人数:00人(元重02人+5)平教師4人) ・ 内容: 「古賀市の宝を広めよう」			・内容: 唐津街道について					
内容	■遠賀町立島門小学校3年生 ・日時:11月25日(金) 13時~14時			■株式会社国際交流サービス・日時:10月15日(土) 17時~17時30分					
	・人数:91人(児童86人、引率教諭5 ・内容:社会科見学(昔の道具とくら			・人数:大人15人 ・内容:船原古墳と歴史資料館について					
	■古賀東小学校3年生	taribas ()		■福津郷土史会					
	・日時:令和5年2月10日(金) 10時 ・人数:108人(児童104人、引率教部	前4人)		・日時:12月7日(木) 14時~16時 ・人数:大人16人					
	・内容:社会科「市のうつりかわり	J)宗像・粕屋地域の歴史的つながりに)船原古墳や鹿部田渕遺跡などについ				
	■花鶴小学校3年生・日時:令和5年2月21日(火) 9時5・人数:107人(児童104人、引率教託			■久保区久信	E会 î和5年2月28日(火) 14時~15時155	_			
	・内容:社会科「市のうつりかわり		かわり」	・人数: ナ		J			
	■千鳥小学校3年生 ・日時:令和5年2月24日(金) 10時	~11時15分		1 1 2 1 //					
	・人数:49人(児童46人、引率教諭3 ・内容:社会科見学(昔のくらし)			歷史資料館見	L学者数 合計 720人				
参加者	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想	を3つ程度こ	記入ください。】				
等感想	実施なし								
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」など	もあわせてこ	ちらにご記入ください。】				
成果	・古賀市内の小学校が見学し、郷土 ・市外の社会科見学で令和3年度に作					ができた。			
,30,71	・社会科見学で昔の道具に触れる体・令和3年度から市内小学3年生全員	験を取り入れた。実際	に触ること	で、子どもだち	の学習への理解を深めることがで	きた。			
	の機会へとつなげた。		•	_					
課題	・展示室の説明内容が子どもたちに る。	は難しい。子どもたち	にもわかる	より、イフスト	ヤ画像とあわせなから説明するこ	とを検討す			

歴史資料館パスポート事業

古賀市の新しい魅力を興す		古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	リーパ	スプラサ	 デこがなどの	文化施設を	活用した学習機会	会を提供し
大部のとおり 会場 下記のとおり 大部のとおり 大部のとおり 大部のとおり 子育で世代 シニア世代 シニア世代 シニア世代 シニア世代 シニア世代 シニア世代 シニア世代 シニア世代 シエア世代 シエア世代 シエア世代 シエスター及びチラシ 子部のとおり 担当課 文化課文化振興係 大部発信 大部発信 大都発信 大都発信 大都高度 フーベント(祭りやコンサート等) 講座 大村育成 大都高度 フーベント(祭りやコンサート等) 講座 大村育成 大都高度 フーベント(祭りやコンサート等) 講座 大村育成 大都市が、 大都市が、 大都市が、 大都市が、 大都市が、 大都市が、 大都市が、 一本の他文化的要素を利用した事業 中止 一本の他文化的要素を利用した事業 小中学性を対象に、歴史タイズや昔のあそびを通して歴史資料館に裁しんでもらい、第上の歴史を学ぶイベント。 夏休みれきしんを繋バスボート 期 17月16日 (土) ~8月21日 (日) 10時~18時 ・参加人教: 249人 場 所:歴史資史料館展示家、ギャラリー 本株みれきし体験バスボート 明:全版を繋バスボート ・別加入教: 167人 場 所:歴史資史料館展示室 春休みれきし体験バスボート ・場 所:歴史資史料館展示室 本株みれきし体験バスボート ・場 所:歴史資料館展示室 本株みれきし体験バスボート ・場 所:歴史資料館展示室 本株みれきし体験バスボート ・場 所:歴史資料館展示室 本株みれきし体験バスボート ・場 所:歴史資料館展示室 本来ルカとし体験バスボート ・場 所:歴史資料館展示室 本来シリー 本郷間はすべて、歴史資料館の未始日を除る記して、歴史資料館の未述といるに、 大学を持ちら中校生までの確成な・チンもたちが利用し、歴史資料館の展示物に関するクイズや音あそび体 東連都から中校生までの確成な・チンリとの言とたがの表し、 歴史資料館に表しみを持つてもらまたことが分かる。 大学的からの表は入れたことから、歴史資料館に表しなを持つてもらまたことが分かる。 大学のでもちまたことが分かる。 大学のでもちまたことがわかる。 大学のでもちまたことがわかる。 大学のでもちまたことがわかる。 大学のでもちまたことがわかる。 大学のでもちまたことがわかる。 大学のでもちまたことがわかる。 大学のでもなまたまが分かる。 大学のでもちまたによりありる。 大学のでもちまたことがりを表してもりがある。 大学のでもちまたことがよりまた。 大学のでもちまたことがよりまた。 大学的でもちまたまた。 大学的では、 大学のでは、 大学のでは、	該当	古賀市の新しい魅力を興す		短期	子ども	たち、テ ます。	子育て世代、	シニア世代	が文化芸術に触え	1る機会を
対象	目的	子どもたちが考古や古賀の歴	史について学ぶ機	会を携	と供する	5.				
後数可	日時	下記のとお)	会	場			下記のと	こおり	
###					子育で	て世代		シニア	世代	
新聞	参加人数	下記のとお	9	担当	当課		-	文化課文化	と振興係	
である					その化	_				ね)
水 「				ート等	至)		講座		人材育成	
歴史資料館に親しんでもらい、郷土の歴史を学ぶイベント。 ■夏休みれきし体験パスポート ・期 間:7月16日(土)~8月21日(日) 10時~18時 ・参加人数:249人 ・場 所:歴史資史料館展示室、ギャラリー ■冬休みれきし体験パスポート ・期 間:12月23日(金)~令和5年1月9日(月祝) 10時~18時 ・参加人数:40人 ・場 所:歴史資史料館展示室 ■春休みれきし体験パスポート ・日 時:令和5年3月24日(金)~4月9日(日) 10時~18時 ・参加人数:167人 ・場 所:歴史資料館展示室、ギャラリー ※期間はすべて、歴史資料館展示室、ギャラリー ※期間はすべて、歴史資料館展示室、ギャラリー ※期間はすべて、歴史資料館展示室、ギャラリー ※期間はすべて、歴史資料館の未輸出を除く。 【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】 感想等記入欄を設けていない。 【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・ 就学前から中校生までの幅広い子どもたちが利用し、歴史資料館の展示物に関するクイズや昔あそび体 ・ 歌を通して、郷土の歴史を学んでもらうことができた。 ・ アンケートで、「また歴史資料館に来たい」と回答した方が90%以上いたことから、歴史資料館に親し みを持ってもらえたことが分かる。 ■88888888888888888888888888888888888							_	•	字」にご記入く:	ださい。
 感想等記入欄を設けていない。 【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・就学前から中校生までの幅広い子どもたちが利用し、歴史資料館の展示物に関するクイズや昔あそび体験を通して、郷土の歴史を学んでもらうことができた。 ・アンケートで、「また歴史資料館に来たい」と回答した方が90%以上いたことから、歴史資料館に親しみを持ってもらえたことが分かる。 SNSを活用した周知を行うことで、これまで周知が届いていなかった対象者への資料館利用促進へとつな 	内容	歴史資料館に親しんでもらい ■夏休みれきし体験パ月16日 ・期 間:7月16日 ・参加人数:249次 ・場 所:歴史 ス月23 ・場 し体験パス月23 ・場 1223 ・場 たみれきし体験パス月23 ・場 所:歴史 安米 ■春休みれきし体験パス5年3 ・場 たり は、カーション・場 でも、カーション・場 がままる では、カーション・ は、カーション・ は、	、郷土の歴史を学 ・ト (土)~8月21 館展示室、ギャラ ・ト 日(金)~令和5 館展示室 ・ト 月24日(金)~ 月24日(金)~ 月24日(金)~	ぶイ [^] 日(F リー 年1月 4月9	ジント。) :	1 O時· (月祝 <i>)</i>	~18時) 10月	诗~18時		通して
成果 「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・就学前から中校生までの幅広い子どもたちが利用し、歴史資料館の展示物に関するクイズや昔あそび体験を通して、郷土の歴史を学んでもらうことができた。 ・アンケートで、「また歴史資料館に来たい」と回答した方が90%以上いたことから、歴史資料館に親しみを持ってもらえたことが分かる。 SNSを活用した周知を行うことで、これまで周知が届いていなかった対象者への資料館利用促進へとつな		【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感	想をは	3 つ程	度ご記入	ください。]	
成果 ・就学前から中校生までの幅広い子どもたちが利用し、歴史資料館の展示物に関するクイズや昔あそび体験を通して、郷土の歴史を学んでもらうことができた。 ・アンケートで、「また歴史資料館に来たい」と回答した方が90%以上いたことから、歴史資料館に親しみを持ってもらえたことが分かる。 SNSを活用した周知を行うことで、これまで周知が届いていなかった対象者への資料館利用促進へとつな	寺感想 ————			1.4	- 1° 4 4	- L			/ L\ ,	
	成果	・就学前から中校生までの幅 験を通して、郷土の歴史を学 ・アンケートで、「また歴史	 広い子どもたちが 近れでもらうことが 資料館に来たい	- 利用し できた	、歴5 · ·。	史資料:	館の展示物	勿に関する	らクイズや昔あ	
	課題		とで、これまで周知	加が届り	ハてい	なかっ	た対象者	への資料	館利用促進へ	とつな

聞き取り調査事業

	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期		〝誇る文化、歴史、 『外へ情報発信しま	風景などの環境や文化芸術? す。	舌動を積極
計画	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期)保存、継承、整備		
該当項目							
^-							
目的	高齢者に昔の話を聞くことで	、古賀の歴史資料	として	て保存を	·行う。		
日時	下記のとおり)	会	場		下記のとおり	
 対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育て	世代	シニア世代	
(複数可)	□ 全年齢 □	その他					
参加人数	下記のとおり)	担当	当課	Ż	工化課文化振興係	
LI +n 3// I=	□ 広報及び行事予定表	────────────────────────────────────	ter		 ポスター]	 憂びチラシ	
外部発信 (複数可)	□ 新聞 □ TV			その他	_	XO)
区分	□ 講演会 □ イベ	ント(祭りやコンサ	·一 卜 等	等) [講座	□ 人材育成	
(複数可) ————	☑ その他文化的要素を利						
コロナ の影響	☑ 例年通り実施□ ○ <th>形態を変えて実施</th><th></th><th></th><th>_</th><th>中止 下爛「内窓」にご記すく。</th><th>ださい</th>	形態を変えて実施			_	中止 下爛「内窓」にご記すく。	ださい
			1 4 1	* J * J * J			
	全3回						
	■聞き取り日時:4月20日(水) 18時~19時15分 ・場所:リーパスプラザこが歴史資料館研修室						
	・内容: 鹿部について						
内容	■聞き取り日:4月21日(木) 10時~11時 ・場所:リーパスプラザこが歴史資料館控室						
	・内容: 鹿部について						
	■聞き取り日:11月2日(水) 14時~15時 ・場所:対象者自宅						
	・内容:安部正也さんにつ						
 参加者		、参加者等の代表	的な原	想を3	つ程度ご記入く		
等感想	実施なし						
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」た	こどもあ	わせてこちらに	こご記入ください。】	
成果	・削平前の鹿部山やその周辺	について聞き取り	したけ	でを	企画展を通して	「市民に伝えることがで	できた
	113 103 × 2/10 104 (C × 2/10 102		O/Cr	14T. G /			
課題	・地域の伝統行事や風習・昔	の生活等を記録・	保存し	継承し	ていくため、引	き続き聞き取り調査を	:行う。

船原古墳パネル展

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	ます。		文化施設を活用した学習機会を		
計画	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	短期	古賀市が	誇る文化、歴史、 外へ情報発信しま	風景などの環境や文化芸術活動 す。	かを積極	
該当	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期		保存、継承、整備			
項目								
目的	船原古墳等についてパネル展	を開催することで	、市内	外に古	賀の歴史を周知	印する。		
日時	下記のとおり	ı	会	場		下記のとおり		
·								
対象 (複数可)	□ 幼少期(就学前) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	学生(小中高大)		子育で	世代	シニア世代		
(授数刊)	▽ 全年齢 □	その他						
参加人数	下記のとおり		担当	当課	ブ	文化課文化振興係		
	□	IID II A NA · ·	4 = -		, 49h	ロバエニン		
外部発信 (複数可)	☑ 広報及び行事予定表Ⅲ 新聞	☑ HP及びTwiti 視察受入	ter	し その他	_	及びチラシ)	
		□)	
区分 (複数可)	一 その他文化的要素を利用		1, 4	r/ L				
704		形態を変えて実施	ī, ‡, i	くは代		中止		
コロナ の影響	※「例年通り実施」「形態を変え					•	さい。	
	■船原古墳パネル展「古賀の宝							
	学生や船原古墳を知らない方にもわかりやすい内容で、船原古墳に関するパネルの展示を行う。							
	【リーパスプラザこが歴史資料館ギャラリー】 ・期 間:4月21日(木)~5月31日(火) 10時~18時							
, de 1949	・観覧者数:561人 ※期間は、歴史資料館の休館F							
内容	【アクロス福岡コミュニケーショ							
	・期 間:8月29日(月)		1 0	時~18	時			
	【市役所2階市民ホール】	(A) = 0 = E (A)	0 吐 0	0 /\ - 1	7 味			
	・期 間:11月15日(少 ※期間は、市役所の休業日を除る		と 時 3	U 分~ l	(吁			
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な愿	想を3	つ程度ご記入く	(ださい。]		
参加者	・説明文(解説パネル)がわかり易だ (ギャラリー)	かった。パネルを読ん	だ後、]	WDの映像	を視聴して、より	船原古墳の遺物が理解できまし	た。	
等感想	・テレビなどで説明があってとても きました。 (ギャラリー)	わかりやすかったです	。また	もけいもま	あり当時はこんなの	りだったのかなと想ぞうするこ	とがで	
	・れきしについていろいろわかった。	<u> </u>						
	【「対象者を拡大した」「新 ・アンケート結果から、市内7割以上		_			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	いるこ	
成果	・アンケート紀末から、同門で割り上とが分かる。 (ギャラリー) ・来場者集計表より、30代以下が57%							
	かがえる。(ギャラリー)	· C / N / / / I / III /	- 11 "		>(.u v E1/4)	ALC S HI N X BUNN IN S. IL WHE	/	
課題	アンケート結果から、「市内」の方の来館者が増加すると考えられる。		」本展	示を知った	たと回答した方が7	3%おり、周知方法を工夫するこ	とでよ	
		,						

出張歴史資料館事業

古賀市の個性を起こす 宝を伝える 短期 古賀市が誇る文化、歴史、風景などの環境や文化的に市内外へ情報発信します。	芸術活動を積極
該当項目 古賀市の個性を起こす 宝を守る 長期 文化財の保存、継承、整備を行います。 古賀市の新しい魅力を興す 人にやさしいまちづ気期 短期 子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術提供します。 目的 市内イベントに参加することで、市内外に歴史資料館や古賀の歴史を周知する。 日時 下記のとおり 会場 下記のとおり 対象 少少期(就学前) 学生(小中高大) 子育て世代 シニア世代	
目的 市内イベントに参加することで、市内外に歴史資料館や古賀の歴史を周知する。 日時 下記のとおり 会場 下記のとおり 対象 幼少期(就学前) 学生(小中高大) 子育て世代 シニア世代	
日時 下記のとおり 会場 下記のとおり 対象 幼少期(就学前) 学生(小中高大) 子育て世代 シニア世代	に触れる機会を
対象	
参加人数 下記のとおり 担当課 文化課文化振興係	
外部発信)
区分 (複数可) □ 講演会 □ イベント(祭りやコンサート等) □ 講座 □ 人材育成 で複数可) □ その他文化的要素を利用した事業	
コロナ の影響	入ください。
 内容 ■第21回古賀市子どもわくわくフェスタ(古賀市教育委員会主催) ・日 時:11且27日(日) 10時~12時 ・会 場:リーパスプラザこが歴史資料館中会議室 ・来場者数:172人(イベント全体:約1,200人) ・内 容:昔のあそび体験(けん玉、ふくわらい、紙ずもう、折り紙、すごろく) 	
【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】	
参加者 等感想 実施なし	
【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。	1
成果 ・今回初めて参加をした。多くの子どもたちが昔のあそびを楽しんでおり、好評だった。またの事業を周知することができた。今後も積極的に参加するよう検討する。	.歴史資料館
課題 ・はじめての参加だったこともあり、会場設営に時間を要した。今後余裕をもって準備を行う	0

特集展示事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける		ます。		文化施設を活用した学習機		
計画	古賀市の個性を起こす	宝を伝える			誇る文化、歴史、 外へ情報発信しま	風景などの環境や文化芸術 す。	活動を積極	
該当								
項目								
目的	自然史や歴史についてパネル	展を開催すること	で、市	内外の	方に古賀の歴史	史を周知する。		
			•					
日時	下記のとおり)	会	場	リーパスプラ	ザこが歴史資料館ギャ	・ラリー	
対象 (複数可)	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育で	世代	シニア世代		
(授 奴 刊)	▽ 全年齢 □	その他						
参加人数	下記のとおり)	担当	課				
	☑ 広報及び行事予定表	「✓ HP及びTwit	tor	Г	<i>-</i> ポスター <i>]</i>			
外部発信 (複数可)	□ 新聞□ TV			その他		育委員会Facebook)	
区分		<u> </u>			講座	□ 人材育成	,	
(複数可)	一 その他文化的要素を利用		,	, L				
コロナ		形態を変えて実施	Ē, bl	くは代	☆	中止		
の影響	※「例年通り実施」「形態を変え	えて実施、もしくは	代替事業	削し の場	合はその内容を	下欄「内容」にご記入く	ださい。	
	全2回							
	■「戦争とくらし〜兵士になる〜」							
	・期 間:12月1日(木)~11日(日) 10時~18時							
	・観覧者数:244人 ・内 容:戦前の日本男子最大の義務であった兵役について、そのしくみや兵士を送り出す思いな							
内容	どを所蔵資料とパネル展示で	紹介した。						
F17E	■パネル展「薦野増時と薦野					-		
	観覧者数:402人	月1日(水)~1						
	・内 容: 薦野増時と 紹介した。	その系譜につらな	り、黒	田藩に	仕えた薦野立右	艺家の代表的な人物を	パネルで	
	※期間はすべて、歴史資料館	の休館ロな吟/						
	_							
	【アンケート等実施の場合は			_	1—12-4	· · · · · ·		
参加者 等感想	・大変興味深く拝見しました。 野立花家の人々)	黒田立花家について	初めて知	口ること	が多く良い内容	だと思いました。(薦野	増時と薦	
1) 10.10	・パネルの内容がとても分かりるに貴重な展示みてあらためて戦争						開戦の日	
	【「対象者を拡大した」「新							
成果	・これまでに寄贈いただいた資料		_				(戦争とく	
,30310	らし)・アンケートから、内容が「とつ							
	アンケートから、家でも読める							
課題	をもってもらうためにも、縮小し				くばしいこの思	70 A 7 ICO A 7 III	くいてなら	

船原古墳等公開活用事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	ます。		文化施設を活用した学	
計画	古賀市の個性を起こす	宝を伝える		古賀市が誇る 的に市内外へ		風景などの環境や文化 す。	芸術活動を積極
該当	古賀市の個性を起こす	宝を守る		文化財の保存			
項目							
目的	船原古墳について講演会を開	催するなど調査成	果を公	表すること	で、市内タ	トに船原古墳を周知	ける。
日時	令和5年1月29日 令和5年3月26日		会	場	ح	もに谷山区公民館	
対象 (複数可)	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育て世代		シニア世代	
(授权円)	☑ 全年齢 □	その他					
参加人数	会合計 43 <i>)</i>		担当	詳		文化課文化財係	
		□ HP及びTwit	tor		ポフタール	 及びチラシ	
外部発信 (複数可)	新聞TV			その他(<i>ベハテー</i> ル	X 0·7 / 2)
屋 八		 ント(祭りやコンサ			講座		/
区分 (複数可)	マ その他文化的要素を利			<i>,</i>	H11/		
コロナ	□ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	i, tl	 ノくは代替事	事業 🔲	中止	
の影響	※「例年通り実施」「形態を変)	えて実施、もしくはイ	代替事	業」の場合は	その内容を	下欄「内容」にご記	入ください。
	・船原古墳解説映像の公開 令和3年度に制作した船原で と順次、YouTube配信を行った						語、韓国語
内容	・船原古墳の地元・谷山区で 船原古墳の横で土坑が発見 山区で講座を行った。	の講座開催					ため地元谷
	 【アンケート等実施の場合は	 、参加者等の代表	的な感	想を3つ程	慢ご記入く	【ださい。】	
参加者 等感想	・船原古墳の地元だが、初め	て聞く内容もあり	、改め	て船原古墳	(のすごさ・	価値をわかった。	
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」な	どもあわせ	てこちらに	こご記入ください。]
成果	・船原古墳解説映像は10月公開 るので、幅広く視聴されており」 ・谷山区長や船原古墳広報部(2 来られた人が気軽に立ち寄る環境 開催する予定である。	問知が広がっている。 谷山区)と協議し、	, 分別収纟	集日に開催す	ることで、	当日の分別当番の組	長や、分別に
課題	・講演会においては、参加者要がある。				, ,,,,,		
	・船原古墳の認知度はまだま	に似く、周却など	の手法	いこういし、	丈に使討る	: 加んる必安かめる	0

船原古墳等調査整備事業

	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期	文化財の係	R存、継承、整備	を行います。		
計画								
計画 該当								
項目								
目的	船原古墳の調査を進めること	で、歴史的・学術	的価値	直を確立し	ノ、古賀の宝と	こして保全し整備を行う。		
日時	随時		会	·場		_		
	1,79			- 53				
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育て世	世代 🗌	シニア世代		
(複数可)	全年齢	その他						
参加人数	_		担当	当課		文化課文化財係		
外部発信 (複数可)	□ 広報及び行事予定表	☑ HP及びTwit	ter			及びチラシ		
(複数円)				その他()		
区分 (複数可)		ント(祭りやコンサ	一卜等	爭)	講座	□ 人材育成		
(後数円)	□ その他文化的要素を利							
コロナ の影響	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施				中止		
♥	※「例年通り実施」「形態を変	えて実施、もしくは	代替事:	業」の場合	合はその内容を	下欄「内容」にご記入ください。)	
	・船原古墳出土品の土やサビ等を取り除くクリーニング作業							
内容	・船原古墳出土品の実測や写真撮影などの記録化作業・船原古墳出土品遺物付着の有機質の調査							
	・最新技術を利用した船原古墳出土品の調査及び記録化作業							
		L 41=+/+-01:+	46.4c	***	- 10	/ 4° 4-1 .		
	【アンケート等実施の場合は	て、参加者等の代表	的な恩	※想を3つ	D程度ご記入く	、たさい。】		
参加者 等感想								
1,16,16								
	 【「対象者を拡大した」「新	チナに取り組んだこ	<i>ل</i> الح	こどもなも	つせてこちらい	こご記入ください 【		
	【「対象日と加入した」「お	アンドンサスタ 地がたこと	C] '6	r C 0 0001)			
成果		ニング作業、記録化	作業、	有機質訓	間査は、当初の	の予定通り完了することができ	き	
	た。							
課題	・現地の整備、そして活用な	ことについて今後検	討する	5必要がま	ある。			
_								

遺跡発掘等事業

	古賀市の個性を起こす	宝を守る	長期 文化財	の保存、継承、整備を行います。				
計画								
該当								
項目								
目的	文化財の保全を目的として、	土地の開発を行う	際、文化財	存在の有無を確認し、開発によって文化財に影				
נים 🖯	響がある場合は、発掘調査等を実施する。							
日時			会場	_				
ᆸᄞ	が行った。		五物					
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	□ 子育~	て世代 □ シニア世代				
(複数可)	全年齢	その他						
参加人数	_		担当課	文化課文化財係				
外部発信	 □ 広報及び行事予定表	────────────────────────────────────	ter	L ポスター及びチラシ				
(複数可)	新聞TV	□ 視察受入	□ そのf	也()				
区分	□ 講演会 □ イベ	ント(祭りやコンサ	ート等)	□ 講座 □ 人材育成				
(複数可)	☑ その他文化的要素を利用した事業							
コロナ	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	i、もしくは	代替事業 口 中止				
の影響	※「例年通り実施」「形態を変	えて実施、もしくは何	代替事業」の	場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。				
	・各種開発に伴う埋蔵文化財取扱いに関する事前協議など							
内容	・埋蔵文化財の確認・試掘調査の実施と成果の報告・本発掘調査の実施と出土品の整理作業など							
	本元	の正在下来など						
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想を	3つ程度ご記入ください。】				
参加者								
等感想								
		`+	1. 1 +> 15 + 1	たんはイーナミル ☆ニフコ ノかとい 】				
	【「対家者を拡入した」「新	たに取り組んだこ	と」なともの	あわせてこちらにご記入ください。】				
成果	・各種開発に伴う事前協議、							
	・埋蔵文化財記録保存のため	の発掘調査3件実施	恒(青柳大内	日田遺跡・旦ノ原遺跡・日焼原遺跡)				
	And proper I. Indiana and I. Indiana							
課題	・船原古墳以外の文化財等の を進め、周知化を行う必要が		きていない	状況で、船原古墳と関係性を持たせて保全など				

図書館まつり事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	湿朔	ます。	ザこがなどの文化施設を活用した。			
計画	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短曲 -		子育て世代、シニア世代が文化芸術	新に触れる機会を		
該当				201001				
項目								
目的	幅広い年齢層の市民、利用者	に読書活動の普及	と図書:	館利用の促	進を図る。			
					11	,		
日時	9月23日(金)~10月	2日(日)	会均	易	リーパスプラザこか 図書館、歴史資料館・中会	議室、		
		学生(小中高大)		 子育て世代	交流館・多目的ホー <i>。</i> □ シニア世代	ル		
対象 (複数可)	□ 幼少期(就字前)□ 全年齢	子生(小中向人) その他		丁月 (匹)(し シー/ 世代			
	工 土 土 田	-C 07 [E						
参加人数	イベント参加人数	619人	担当	課	文化課図書館係			
————— 外部発信	✓ 広報及び行事予定表	☑ HP及びTwit	ter	√	ポスター及びチラシ			
(複数可)	新聞	□ 視察受入		その他()		
区分	□ 講演会 ☑ イベン	ノト(祭りやコンサ	ート等)	講座			
(複数可)	□ その他文化的要素を利用	用した事業						
コロナ	□ 例年通り実施 ▽	形態を変えて実施	i、もし	くは代替事	写業 マーマー マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マ			
の影響	※「例年通り実施」「形態を変え	えて実施、もしくは位	代替事業	美」の場合は	その内容を下欄「内容」にご記	己入ください。		
	【図書館よるり(図書館W1-9	000) I						
	【図書館まつり(図書館Week2022)】 〈参加型〉・「おはなし会スペシャル(市内地域文庫6団体/出演)」							
	・「どようおはなし会プラス」(いつもの「おはなし会」に、「影絵遊び」をプラス) ・「名画会」「子ども映画会」							
内容	〈体験型〉・「手芸体験〜フエルトでアンパンマンの顔をつくろう〜」 ・「スタンプラリー」他							
	〈展 示〉・「みんなの本	本棚(利用者がおす 作成した、市立図						
	・「『布の絵	本ボランティア	つくしん	ぼ』の紹介	个、作品展示」	* /++#-\ .		
	• 「フックリ	サイクル(字校・	 切框園	、読書ホフ	ンティア団体は別途内覧会	を 美施)」		
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感	想を3つ程	度ご記入ください。】			
参加者								
等感想								
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」な	どもあわせ	てこちらにご記入ください。	。]		
成果	・今年度は「図書館Week2022	」と題し、開催日	程を9月	間と長く	したため、期間前半に来館1	た利用者が		
	スタンプラリーによって複数					1 4/14 11 14		
課題	・著名な作家による講演会は				高めるきっかけにつながる	ことが期待さ		
HALL MCC.	れるが、講師料が高額なこと	もあり開催が難し	い状況	である。				

読書活動促進事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	^{歴朔} ます。	プラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供し
計画	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期 子どもた 提供しま	ち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を す。
該当				
項目				
- <i>''</i>	市民や読書ボランティア等に	対して、講座や講	演会を開催し	、市民の多様な学習機会を提供・支援し、読
目的	書活動の促進を図る。	,,, o (ui), (ui)	NA CME O	
				リーパスプラザこが
日時	下記のとおり)	会場	交流館・多目的ホール、 歴史資料館・中会議室
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	子育で	
(複数可)	☑ 全年齢 □	その他		
参加人数	_		担当課	文化課図書館係
外部発信 (複数可)	□ 広報及び行事予定表	✓ HP及びTwitt	_	ポスター及びチラシ、
	新聞 TV ず講演会 イベン	─ 視察受入✓ / ト(祭りやコンサ	□ その他	() () () () () () () () () ()
区分 (複数可)	一 その他文化的要素を利用		1. 母/	♥
コロナ		形態を変えて実施	、もしくは代	☆ 大替事業 □ 中止
の影響	※「例年通り実施」「形態を変え	えて実施、もしくはん	弋替事業」の場	合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。
				の楽しみを拡げ、読書活動の推進を図った。 「本のお楽しみ袋の貸出」「感想文・
内容		3日、35人参加、貸	全出数44/50セッ	ト、感想文12人・ぬりえ49作品提出
	・「布の絵本づくり講座(「ク	リスマス小物づく	り)」/10月	
	・「文学講座 中村哲と火野	章平」/2月12日、 ⁹	92人参加	
		、参加者等の代表	的な感想を3	
参加者				を含め、図書館の魅力を紹介し、読書の喜び
等感想	を伝え読書の質を高めるため ・参加希望者が多く、早くに	取組に努めた。	_	
	・紹介した関連図書の貸出も			
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」などもあ	わせてこちらにご記入ください。】
成果				的で開催した、「古賀竟成館高校図書委員を
	対象としたPOP講座・作品展示態であった。	天」は、普段の図書	詩館利用層に は	は目新しく、紹介した本も常に貸出された状
課題				いても見直しを行い、新たな市民のニーズや
	地域の課題に対応した情報提	供等ができるよう	に計画してい	く必要がある。

セカンドブック事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	ます。		文化施設を活用した学習	
計画	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子どもたち、子 提供します。	子育て世代、	シニア世代が文化芸術に	触れる機会を
該当	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	短期	他部局との連携ます。	통を図り、情	報を共有し、新しい発想の	の事業を進め
項目				5.7 %			
目的	読書に対する子どもの興味・ せをすることでお互いに心豊						
							, - v
日時	毎月3歳児健診実	手施時	会	場		サンコスモ古賀	
	FF74 ~ 11/4/2 1/4 1/4		_				
対象	☑ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	√	子育て世代		シニア世代	
(複数可)	全年齢	その他					
参加人数	引換券送付人数: 配布人数:474人(引接		担当	当課		文化課図書館係	
					10 - 2	D - 11 - 1	
外部発信 (複数可)	□ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit		_	ホスター	及びチラシ	`
	□ 新聞 □ TV□ 講演会 □ イベ	視察受入 ント(祭りやコンサ	l &	その他(講座)
区分 (複数可)	□ 講演会 □ イベ☑ その他文化的要素を利。		1, 4	ヂ /	押 /坐	□ 人材育成	
	☑ 例年通り実施	/// したず来 	ī. ‡\]		*	中止	
コロナ の影響	※「例年通り実施」「形態を変				_	·	ください。
	-	i					
	【セカンドブック配布事業】						
-L	3歳の誕生日を迎える子ども。		換券	を送付し、サ	ンコスモ	古賀で開催する「3歳	児健診」
内容	終了後に1冊プレゼントする。 ・更に、読書のきっかけづく		つけて	こもらうため、	、「セカン	ノドブックのしおり」	を一緒に
	配布し、本を通じて親子での	豊かな時間がもて	るよう	に役立てて	いただく。	ようにした。	
参加者	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感		度ご記入ぐ	ください。】	
等感想							
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」な	`どもあわせ`	てこちらに	こご記入ください。】	
	 ・配布率は例年90%超で、子	ども読書活動推進	計画第	度定時に実施	したアンク	テート調査では、「フ	゛ックス
成果	タートやセカンドブックで贈 ・同封している「3歳向けお						
	の来館を案内することで、家	庭における読書の	きっカ	ゝ けづくりに	なっている	5.	
	・更に、本年度は更なる来館 ティア作成による手芸作品)」				書館ノベバ	レアイクッス (図書館)	ホフン
=田 8古	・公木の町左づめなさなど	你你 <i>你</i>	~ D H	h キュットュ: ハ :	而った フ		
課題	・絵本の配布で終わらせず、	極	、	かいかんかん	安じめる。		

小学1年生向け冊子配付事業

古沼市の新しい魅力を興す		古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期 子どもた ます。	ちが文化芸術に親しむ	₿機会を学校と連携を図り、	提供し
日的	該当	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ	┌── 子どもた	ち、子育て世代、シニ す。	=ア世代が文化芸術に触れる	機会を
日時	項目						
###	目的	で、豊かな心や生きる力を育					
全年節	日時	7月12・13・14	lН	会場			
# 京本					世代	シニア世代	
新聞	参加人数			担当課	文化	化課図書館係	
□ お前 □ 「イベント(祭りやコンサート等) □ 講座 □ 人材育成 □ 技術会 □ イベント(祭りやコンサート等) □ 講座 □ 人材育成 □ その他文化的要素を利用した事業 □ 中止 ※「例年通り実施 □ 形態を変えて実施、もしくは代替事業 □ 中止 ※「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。 □ 「小学1年生向け冊子配付事業 □ 市内新小学1年生を対象に、市立図書館について、学校図書館とは異なる役割や利用の仕方などについて説明するとともに、おすすめ本の紹介リストを掲載するなど、来館を促す内容の冊子を配付した。 □ 「アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。 □ 「アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。 □ 「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。 □ ・冊子には、市立図書館の行事などを紹介しており、「子ども映画会」などのイベント参加時に、参加シールを求める児童もおり、図書館来館へのきっかけとなっている様子がうかがえた。			☑ HP及びTwitt	er [ポスター及び	ドチラシ	
図	(複釵可))
内容				ート等) [」 講坐 [人材育成	
内容							さい。
参加者 等感想 【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと」などもあわせてこちらにご記入ください。】 ・冊子には、市立図書館の行事などを紹介しており、「子ども映画会」などのイベント参加時に、参加 シールを求める児童もおり、図書館来館へのきっかけとなっている様子がうかがえた。	内容	【小学1年生向け冊子配付事業】 市内新小学1年生を対象に、市立図書館について、学校図書館とは異なる役割や利用の仕方などについ					
成果 ・冊子には、市立図書館の行事などを紹介しており、「子ども映画会」などのイベント参加時に、参加 シールを求める児童もおり、図書館来館へのきっかけとなっている様子がうかがえた。		【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表的	的な感想を3 ⁻	つ程度ご記入くだ	: さい。】	
シールを求める児童もおり、図書館来館へのきっかけとなっている様子がうかがえた。		【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこと	ヒ」などもあれ	わせてこちらにご	記入ください。】	
課題 ・効果的な利用につなげるための掲載内容の見直しが必要である。	成果						≩加
	課題	・効果的な利用につなげるた	めの掲載内容の見ī	直しが必要でる	ある。		

学校図書館・公共図書館相互貸借事業

	古賀市の新しい魅力を興す 人にやさしいまちづくり	短期 子どもたちがる	な化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供し				
計画 該当 項目	古賀市の新しい魅力を興す 人にやさしいまちづくり		広域的な連携を図ることで、文化芸術振興へいかし				
目的	図書館利用者に対し、インターネット横断検索 館の図書資料を有効活用し、必要とされる情報						
日時	随時	会場	古賀市立図書館⇔他市町図書館				
対象 (複数可)	□ 幼少期(就学前) □ 学生(小中高大) □ 全年齢 □ その他	子育て世代	□ シニア世代				
参加人数	-	担当課	文化課図書館係				
外部発信 (複数可)	☑ 広報及び行事予定表 ☐ HP及びTwit☐ 新聞 ☐ TV ☐ 視察受入	er その他(ポスター及びチラシ)				
区分 (複数可)	□ 講演会 □ イベント(祭りやコンサ☑ その他文化的要素を利用した事業	ート等)	講座 人材育成				
コロナ の影響	✓ 例年通り実施 □ 形態を変えて実施※「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは						
内容	・公共図書館ネットワークを活用により横断検索で資料の検索を行い、公共図書館間相互に貸借を実施。 ・利用者からのリクエストのうち、自館に所蔵がない資料について、他館にその利用を申込み、利用者に 提供する						
参加者等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表	的な感想を3つ程	度ご記入ください。】				
	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこ ・市立図書館に所蔵のない資料を他公共図書館						
成果	有効活用ができた。 ・情報化社会に対応したインターネットによるとができた。						
課題	・資料の貸出、借受の冊数が増加傾向にあるた 必要である。	め、相互貸借に伴	う事務手続きの簡略化等について検討が				

視聴覚資料利用促進事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期リーバます。	スプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供し			
ᇍᇤ	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり		たち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を ます			
計画 該当	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり		との連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を進め			
項目			\$ 70				
		I					
目的	市民・図書館利用者に対してしてもらうことや映画の楽し			覚資料の上映を行うことで、作品を楽しく鑑賞			
	してもりプロと、映画の来し		0				
日時	名画会:年4回	 開催	会場	歴史資料館・中会議室			
ᆸᄳ	子ども映画会:年4	l回開催 	云坳	正义貝附助			
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	□ 子育	て世代 □ シニア世代			
(複数可) ————	▽ 全年齢 □	その他					
参加人数	名画会:69/		担当課	文化課図書館係			
	子ども映画会:1						
外部発信 (複数可)	□ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit		☑ ポスター及びチラシ			
(夜奴叫)	新聞 TV	□ 視察受入	一 その				
区分 (複数可)		ノト(祭りやコンサ	ート等)	□ 講座 □ 人材育成			
	その他文化的要素を利用		- 41 /14	· □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
コロナ の影響	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施		代替事業 □ 中止 場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。			
	※「例中通り天旭」「形態を多/	(大心、もし、は)		物口はてツバー存在「個」では分」(ここに入てたるで、			
	・図書館が所蔵している視聴	覚資料(上映許諾	権付)を「	名画会」「子ども映画会」として上映。			
内容	上映にあたっては、参加者のニーズと上映権の許諾を考えて作品や文化的価値がある作品、評価が定まった作品を選んだ。						
	た作品を選んた。						
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想を	3つ程度ご記入ください。】			
参加者							
等感想							
			_	あわせてこちらにご記入ください。】			
成果	・新型コロナウイルス感染症るのことを楽しみにして比較			画会については、昔見た作品が身近に鑑賞できる			
灰木	また10月には、人権センター	とコラボで「男女	共同参画関	連作品」を上映し、参加者の幅が広がった。			
	・ 両映画会ともに、上映後はできた。	上吠作品や作品に) 選した凶	書資料の貸出が増加し、貸出促進を図ることが			
課題	年々参加者が減少しているた	め、上映作品の選	考や周知の	方法等について検討したい。			

読み聞かせ促進事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	ます。	ザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供し
計画	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	文化芸術活動用します。	を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活
該当	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子どもたち、提供します。	子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を
項目				JC / (- 3.) (
	・子どもの読書活動の推進。				
目的	・読書活動に関する興味関心 ・図書館を身近に感じてもら				
					リーパスプラザこが
日時	下記のとおり)	会	場	図書館 歴史資料館・中会議室
対象	☑ 幼少期(就学前) ☑	学生(小中高大)		子育て世代	シニア世代
(複数可)	全年齢	その他			
参加人数	総参加人数 61	3人	担	当課	文化課図書館係
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	✓ HP及びTwit	ter	√	ポスター及びチラシ
(複数可)		□ 視察受入		その他()
区分	□ 講演会 ✓ イベン	ノト(祭りやコンサ	ート等	等)	講座
(複数可)	□ その他文化的要素を利用	用した事業			
コロナ	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	ī, b	しくは代替事	事業 □ 中止
の影響	※「例年通り実施」「形態を変え	えて実施、もしくは	代替事	業」の場合は	tその内容を下欄「内容」にご記入ください。
	読書ボランティアの協力も受 を実施。	け、絵本の読み聞	かせる	と中心に紙芝	医居、手遊び等を交えながら、おはなし会
		` ## \			#:40EL 1 000 L
	「どようおはなし会(毎)	· -			年48回、1,029人
中本	・「赤ちゃんおはなし会(・「小さい子のおはなし会	-			年24回(2部制)、183人 年12回、161人
内容	・「かさい子のわはなし会・「おはなし会スペシャル				
	・「高校生によるおはなし」	118人			
	・「商仪生によるわはなし	云 (公外商校/1月) (古賀竟成館高		-	
	, lh1	23/			
参加者	【アンケート等実施の場合は	 、参加者等の代表	的な原	蒸想を3つ程	
等感想	27 27 27				
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」た	ょどもあわせ	けてこちらにご記入ください。】
	・館内おはなしの部屋「こが	めルーム」を、読	書ボラ	ランティア団]体の要望を踏まえ使い勝手よく改修する
成果	と共に、新型コロナウイルス ・また、「おはなし会で読ん	感染症拡大防止策	を工力	ミしながら 実	極した。
					いては、新たに竟成館高校を対象に加え実
	心りることかできた。				
-m	・参加者は増加傾向にあろが	、おはなし会への	参加で	*終わること	なく、継続的な読書習慣への働きかけが
課題	必要である。	, 4010.004	>> /4H \		

地域文庫・読書ボランティア支援事業

	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期 文化	匕芸術活動を行う個人 ∠ます。	、や団体を、行政が行う	事業に積極的に活	
計画	古賀市の個性を起こす	宝をいかす		或での文化芸術振興の	活性化をめざし、地域		
該当	環境づくり	-			ワークづくりを行いま	きす。	
項目							
目的	地域文庫や読書ボランティア し、地域での読書活動の活性		書館資料	の団体貸出やスキ	テルアップの為の研	肝修等を実施	
		. L C / 0					
日時			会場	各文庫や名	ふ読書ボランティ ア	での活動場所	
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		育て世代	シニア世代		
(複数可)	□ 全年齢 ☑	その他					
参加人数			担当課		文化課図書館係		
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	☑ HP及びTwit	ter	√ ポスター	一及びチラシ		
(複数可)		□ 視察受入	□ そ	の他()	
区分	□ 講演会 □ イベ	ント(祭りやコンサ	ート等)	✓ 講座	☑ 人材育♬	戉	
(複数可)	□ その他文化的要素を利						
コロナ の影響	☑ 例年通り実施 □※「例年通り実施」「形態を変	形態を変えて実施 えて実施、もしくは] 中止 を下欄「内容」にご	記入ください。	
内容	※「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。 【地域文庫・読書ボランティア団体への団体貸出】 各地域での読書活動を促進するため、1か月間に100冊/まで利用できる団体貸出しを行った。(年間貸出総冊数2713冊) 【文庫連絡会】 活動成果の発表の場である「おはなし会スペシャル」の打合せを兼ねて、情報交換等を行った。 【読書ボランティア研修会】 講師を招へいし、「読み聞かせの大切さと絵本の選び方、読み聞かせの仕方」をテーマとした研修会を行った。(延べ50人参加) 【読書ボランティア団体交流会】 「第4次子ども読書活動推進計画(R4.10月策定)」の説明、特色ある活動事例の紹介(市内2団体から報告)・意見交換等を行った。(23人参加) 【読書ボランティア団体への支援】 地域ボランティア団体への支援】 地域ボランティア活動支援助成事業等の案内や各地域での研修会や講演会等の情報提供を行った。						
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想	を3つ程度ご記入	ください。】		
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」など	もあわせてこちら	らにご記入ください	١.]	
成果	・新型コロナウイルス感染症 参加見送りが相次いだが、日 ・団体貸出も例年より減少し の読書活動を市内各地域へ広	程変更やコロナ対たが、文庫の自主	策を工夫 的な活動	しながら活動を行	fった団体もあった。	-0	
課題	・地域文庫については、本のまた、読書ボランティア団体われるよう連携を図る必要が	についても、一部				かが継続して行	

レファレンスサービス事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期 リー		文化施設を活用した学習機会を提供し
計画					
該当項目					
71					
目的	情報を求めている市民・図書き	館利用者に対し、	資料の調	査をしたり、相談に	こ応じることで情報の提供を行
) •				
日時	随時		会場		図書館
	□ 〈4·/\#(4\#\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	学生(小中古士)	□ 7:	ケイサル	2.一マ世4
対象 (複数可)	□ 幼少期(就学前)□ 全年齢	学生(小中高大) その他	□ 子	育て世代	シニア世代
参加人数	市民、図書館利	用者	担当課		文化課図書館係
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	☑ HP及びTwit	ter	ポスター	及びチラシ
(複数可)	新聞	□ 視察受入		の他()
区分 (複数可)		ノト(祭りやコンサ Bl た恵業	ート等)	□ 講座	□ 人材育成
コロナ		 形態を変えて実施	i、もしく	は代替事業 □	中止
の影響	※「例年通り実施」「形態を変え				,
内容	・利用者の多種多様なニーズ レファレンス:10,190件	に応じて、資料及 (口頭でのレファレ	び情報提 /ンス:3,2	供を行った。 273件+他館との所	蔵調査:6,917件)
			·		
参加者	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想	を3つ程度ご記入ぐ	ください。】
等感想					
	【「対象者を拡大した」「新	 たに取り組んだこ	と」など	 もあわせてこちらl	 こご記入ください。】
成果		微増。内訳として	、これま	で尋ねて来られたえ	方が調べ方のコツを理解し、自
	身で対応する姿を見かけるな 書館にない本を他館から取り				割減となった。一方で市立図
課題	=	き、地域の課題解	決などに [、]	つながる手段とし [~]	ても活用してもらうよう周知・
H/I NES	PRする必要がある。				

視覚障がい者読書支援事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期リーパます。	ペスプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供し		
=1 	古賀市の個性を起こす	宝をいかす		芸術活動を行う個人や団体を、行政が行う事業に積極的に活 Extr		
計画 該当	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり		> 7。 D市民が参加できる、文化芸術の場を提供します。		
項目						
目的	市内視覚障害者に対して、即	読ボランティアが	録音した資料	料を活用し、読書の楽しみや情報の提供などを		
D H3	実施する。					
日時	不定期		会場	図書館		
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	□ 子育~	て世代 □ シニア世代		
(複数可)	☑ 全年齢 □	その他				
参加人数	-		担当課	文化課図書館係		
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwitt	ter	ポスター及びチラシ		
(複数可)	□ 新聞□ T V	□ 視察受入	□ その値	他()		
区分	□ 講演会 □ イベ	ント(祭りやコンサ	ート等)	□ 講座 □ 人材育成		
(複数可) ————	☑ その他文化的要素を利	用した事業				
コロナ の影響	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施		,		
<u> </u>	※「例年通り実施」「形態を変	えて実施、もしくは何	大替事業」の)場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。		
内容	・朗読ボランティアが録音したテープや図書館の資料(カセットブック録音図書)を無償郵送システムを 使って視覚障害者へ提供する。					
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想を	3つ程度ご記入ください。】		
参加者 等感想						
	【「対象者を拡大した」「新	行たに取り組んだこ	と」なども	あわせてこちらにご記入ください。】		
成果	・録音図書の配送依頼はなかき続き行った。	いったものの、広報	誌などの録う	音図書を図書館の資料として配架する事業は引		
課題	・今後は、利便性が向上する 障害者等のニーズに応じた資			点字図書・大活字本などの需要を踏まえ、視覚 取り組む必要がある。		

読書推進事業

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける		芸術活動を目指します	がら、子どもたちの視点を大切にし 。
計画	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期 文化芸	芸術活動を行う個人や	団体を、行政が行う事業に積極的に
該当	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期 子どもます。	ったちが文化芸術に親	しむ機会を学校と連携を図り、提供
項目			31,70		
目的	読書に対する興味・関心を高	め、豊かな心を育	てる		
日時	随時		会場		学校図書館
П н.)	NG ~ U		A-90		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	□ 子育	て世代	シニア世代
(複数可)	全年齢 □	その他		_	
参加人数	保護者 児童 生徒	教職員	担当課	产	^之 校教育課指導係
	71.00		2	,	
外部発信	□ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit	ter		及びチラシ
(複数可)		☑ 視察受入	☑ その		館だより、Facebook)
区分	□ 講演会 □ イベン	ノト(祭りやコンサ	ート等)	講座	□ 人材育成
(複数可)	☑ その他文化的要素を利用				
コロナ		形態を変えて実施			中止
の影響	※「例年通り実施」「形態を変え	えて実施、もしくは何	代替事業」の	場合はその内容を	下欄「内容」にご記入ください。
内容	図書委員会活動、読書週間や	月間の取組、朝読	書や読み聞	かせボランティア	7活動、うち読の取組 等
	F_		46 4. -12 45 7		7 18 h
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想を	3つ程度ご記人く	.たさい。】
参加者 等感想					
기 (153 (153					
	『「牡色本ナセキ」 よ、「虻	+ 1- Fa 1 40 / +	1 +> 1: +	++4	^=¬¬¬ / +^ + \ \
	【「対象者を拡大した」「新				
	・新型コロナウイルス感染症・図書の時間に本の調べ方の				
成果	・朝の活動で新聞学習、朝読 ・各学校で読書週間を行い、	書を取り入れるこ	とで知識欲	が増し、読書力が	ぶついた。
	・ビブリオバトルや学級文庫				oことができた。 lで、読書に関心を持つことに
	つながった。 ・花鶴小学校が、令和4年度	「子供の読書活動	優秀実践校	」文部科学大臣表	長彰を受賞した。
課題	図書司書と司書教諭とのさら	なる連携のもと読	書推進に取	り組むこと	
#/\ \C <u>C</u>		○ ○ ○ ○ □ DI		, , ,, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	

青少年活動支援事業(わくわくフェスタ)

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期リーバます。	ペスプラザこがなどの文化施設を活り	用した学習機会を提供し	
計画	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	^{反别} 用しま			
該当	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	^{湿期} 的にi	iが誇る文化、歴史、風景などの環 i内外へ情報発信します。		
項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期 子ども 提供し	ったち、子育て世代、シニア世代が シます。	文化芸術に触れる機会を	
目的	古賀市内外で活動している青 ちの自主性や豊かな心を育む しています。					
日時	令和4年11月27日 9時30分~12時(会場	リーパスプラ	ザこが	
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	□ 子育	て世代	代	
(複数可)	☑ 全年齢 □	その他				
参加人数	1,046人		担当課	青少年育成課青少	>年育成係	
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit	ter	ポスター及びチラシ		
(複数可)		□ 視察受入	□ その	他()	
区分 (複数可)		ノト(祭りやコンサ	ート等)	□ 講座 □ 人材	才育成	
(後数円)	こ その他文化的要素を利用		- 22 23			
コロナ の影響	□ 例年通り実施 ✓※「例年通り実施」「形態を変	形態を変えて実施 えて実施、もしくは4		は代替事業	にご記入ください。	
内容	検温及び消毒の徹底、開催時間の短縮等、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して事業を実施し、26団体(ステージ10団体、体験ブース16団体)が参加して子どもたちにさまざまな体験活動の場を提供した。					
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想を	3つ程度ご記入ください。】		
参加者 等感想	・子どもたちがとても楽しか・当日はたくさんの子どもたな体験ができた。					
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」なども	あわせてこちらにご記入くた	:さい。】	
成果	令和2年度は事業を中止した 会で何度も検討を重ね、コロ				⁻ るため、運営委員	
課題			_			

青少年活動支援事業(コスモックスまつり)

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	長期	
計画	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	
該当項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を提供します。
切口 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	環境づくり	_	中期	文化芸術に関するネットワークづくりを行います。
目的				ちに、練習の成果を発表する場や異年齢の子どもたち な心を育むことを目的としています。
	の文価の物を取りることで、	日上江(豆.//~/。	ALLE FOLCE THIS DOWN A 7 .
日時	_		会	会場 — —
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育て世代
(複数可)	全年齢	その他		
参加人数	-		担当	!当課 青少年育成課千鳥児童センター
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	✓ HP及びTwitt	er	· ・ ・
(複数可)		□ 視察受入		その他()
区分		ノト(祭りやコンサ	ート等	等) 講座
(複数可)	こ その他文化的要素を利用			
コロナ の影響	□ 例年通り実施 □ ※「例年通り実施」「形態を変え	形態を変えて実施 えて実施、もしくは代		」しくは代替事業 ☑ 中止 事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。
内容				
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表的	的な愿	感想を3つ程度ご記入ください。】
参加者 等感想				
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ。	と」た	などもあわせてこちらにご記入ください。】
成果				
課題				
HVITAL				

青少年活動推進事業(アート教室)

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期	教育機文化芸	関との連 術活動を	携を図りな 目指します	:がら、子 -。	どもたちの	視点を大切にした
計画	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子ども 提供し	たち、子	育て世代、	シニア世	代が文化芸	術に触れる機会を
計画 該当				IEN C	<i>5</i> / 6				
項目									
目的	アートを通じた自己表現力の するものとする。)向上をめざすとと	もに、	土曜	日に開作	望すること	とで子と	もの居場	所づくりに資
日時	毎月第1土曜		会	場		リーバ	゚゚゚゚゚゚スプラ	ザこが交流	赤餡 筌
1,3	10時00分~12時	·00分 		- 23					ILAH (1
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育~	て世代		シニ	ア世代	
(複数可)	全年齢	その他							
参加人数	のべ168人		担当	当課		青少年	丰育成課	表表	成係
外部発信	□ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit				ポスター			
(複数可)			✓ .	その作			ら」を小		見布し周知)
区分 (複数可)		ント(祭りやコンサ	ート等	争)	✓	溝座		人材育成	, i
(授数刊)	□ その他文化的要素を利								
コロナ の影響	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施					中止		
<u> </u>	※「例年通り実施」「形態を変	えて実施、もしくは	代替事	業」の	場合はる	の内容を	下欄「片	· 容」にご	記入ください。
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定員を縮小したが、ほぼ例年通り実施した。また九州産業大学と連携して事業を実施した。								
				п				7 15	
		可容 		月	内容				
中泰	4月 スクラッチアート(九産大	、との連携)			10月 デッサンをしよう! (九産大との連携) 11月 プラバン工作				
内容	5月 折り染マスクケース 6月 ミニパラシュート(九産大	- 1. の`声悔\		11/1			+ / ~ (+ı	産大との過	古梅)
				, ,					
	7月 作って遊ぼう!①(生涯学 8月 草木染に挑戦!	- 首推進隊との連携)		, ,	.月 作って遊ぼう!②(生涯学習推進課との連携) 				
	9月 デザイン書道に挑戦しよ	る!(九彦士レの浦増	生)	-/-		更の (コー D E ランタ	-	<u>*1Fのリ</u>	
	0,, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	• /					\]	
44 L- +v	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的な感想を3つ程度ご記入ください。】								
参加者 等感想	・はじめてはりこを作って楽								
	・私は友だちにある作品を上	:手だねと言われて	工作が	が好きり	になりま	ました。			
	 【「対象者を拡大した」「新	ー fたに取り組んだこ	としな	にどもさ	あわせて	こちらし	こご記入	ください	.]
			-						-
成果	参加人数を制限する等感染症 また、アート教室で作成した								
	業に参加しなかった子どもた							/	, ,
課題									

青少年音楽活動支援事業

	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期地域でます。	での文化芸術振興の活	性化をめざし、地域施設の活用を進	≜め		
土麻	古賀市の個性を起こす	宝を伝える	/ 古賀市	市が誇る文化、歴史、 市内外へ情報発信しま	風景などの環境や文化芸術活動を積す。	責極		
計画 該当	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	毎曲 子ど	もたち、子育て世代、 します。	シニア世代が文化芸術に触れる機会	₹&		
項目			J.C.IV.	2 5 7 8				
目的	音楽をとおした体験活動によ	り、自主性や協調	性、豊かな	心や表現力を育む	っことを目的としています。			
日時	火・木曜日		会場	小服力				
口时	18時~20時		五物	八百八	7年仅 せんたんか プレ			
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	子育	て世代	シニア世代			
(複数可)	全年齢	その他						
参加人数	7人		担当課	青小名	F育成課青少年育成係			
多加八级			三二杯	H J -				
外部発信	□ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit	ter	ポスター	及びチラシ			
(複数可)		□ 視察受入	その	他()			
区分	□ 講演会 □ イベン	ノト(祭りやコンサ	ート等)	講座	□ 人材育成			
(複数可)	☑ その他文化的要素を利息							
コロナ	□ 例年通り実施 □	形態を変えて実施		_	中止			
の影響	※「例年通り実施」「形態を変だ。	えて実施、もしくは位	代替事業」 🤈)場合はその内容を 	下欄「内容」にご記入ください	0		
	新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、可能な期間で定例活動を行った。							
内容	また「古賀市子どもわくわく				定期演奏会等の活動を行っ			
	た。							
		 、参加者等の代表	 的な感想を	 ·3つ程度ご記入ぐ	、 ださい。】			
老加老	1 , 2, 1, 3, 2, 3, 2, 3, 2, 10.	())]]	- J 0 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12					
参加者 等感想								
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」なども	あわせてこちらに	こご記入ください。】			
-4								
成果	新型コロナウイルス感染症対 きた。	策を行いながら活	動を行い、	成果発表の場では	ある定期演奏会を行うことが [*]	で		
	C / C 0							
		, , .						
課題	古賀キッズブラスの部員は現 が課題となっている。	在7名であり、より) 充実した	音楽活動を展開す	るために、新たな部員の確保	7		
	-							

リーパスカレッジ

	古賀市の個性を起こす	宝をみつける	短期しています。	スプラザこがなどの文化施設を活用した学習機会を提供し
計画 該当	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	🔁 用しま	
該自 項目	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期 子ども 提供し	たち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を ます。
	古賀市の新しい魅力を興す	ざわめきづくり	中期文化芸	術団体の新たな人材育成を進めます。
目的	人々が生涯のいつでも自由に 生涯学習社会の実現をめざし その一環として、「市民が主	学習の機会を選択 ている。 体となって学びあ	して学ぶこ。い、教えあい	とができ、その成果が適切に評価されるような い、高めあうことにより、心豊かに学び続ける
日時	令和4年5月~令和	5年3月	会場	リーパスプラザこが交流館 他
対象 (複数可)	□ 幼少期(就学前) □ □ 全年齢 □	学生(小中高大) その他	☑ 子育~	て世代 ☑ シニア世代
参加人数	受講生・一般市民	868人	担当課	生涯学習推進課公民館係
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	✓ HP及びTwit		☑ ポスター及びチラシ
(複数可)				
区分 (複数可)	□ 講演会 □ イベン□ その他文化的要素を利用		ート等)	☑ 講座 □ 人材育成
コロナ	☑ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	i、もしくは	代替事業 口 中止
の影響	※「例年通り実施」「形態を変え	えて実施、もしくは何	代替事業」の	場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。
内容	【講座】座学、体験講座、家	庭教育講座、ウォ	ーキング講点	座、親子対象講座等
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な感想を	3つ程度ご記入ください。】
参加者 等感想	・知らないことを多く学ぶこ・本で知っていたことを実際			
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」などもな	あわせてこちらにご記入ください。】
成果	子どもと一緒に参加できる講	ます 宝をいかす 長期 大にやさしいまちづ 短期 大にやさしいまちづ 短期 大にを映す 大のを興す 大のを興す 大のを興す 大のを興す 大のを興す 大のを興す 大のでもからでも自由に学習の機会を選択して学びあい、教えあい、市民が主体となって学びあい、教えあい、市民が主体となって学びあい、教えあい、市(り、仲間づくりに貢献すること 全場 子育て世代 子の他 日本の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の本文と、大の表の本文と、大の本文、大の本文、大の本文、大の本文、大の本文、大の本文、大の本文、大の本文	講座に申し込んだ者が大人のみを対象とした講	
課題				

介護予防・生きがいづくり支援事業(しゃんしゃん)

	古賀市の新しい魅力を興す 人にやさしいまちづくり	短期 子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機: 提供します。	会を
計画 該当 項目	環境づくり -	中期 文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会をつくります。)
目的	文化的活動をとおして高齢者の生きがいつくり	、健康づくり、社会参加を促進する。	
日時	火曜日~土曜日 10時~15時	会場 古賀市社会福祉センター	
対象 (複数可)	□ 幼少期(就学前) □ 学生(小中高大) □ 全年齢 □ その他	□ 子育て世代 ☑ シニア世代	
参加人数	のべ3, 211名/年	担当課 福祉課福祉政策係	
外部発信 (複数可)	□ 広報及び行事予定表□ 新聞□ TV□ 視察受入	ter	
区分 (複数可)	□ 講演会 □ イベント(祭りやコンサ□ その他文化的要素を利用した事業	トート等) ② 講座 □ 人材育成	
コロナ の影響		他、もしくは代替事業 □ 中止 代替事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください	١,
内容	きるようにコロナ対策を徹底した。 【主な取り組み】 ・楽しみながら日常生活を意識した運動。 ・生活習慣の改善につながる教室。 ・昔やっていた遊びや趣味活動。 【活動内容例】 ・健康麻雀 ・手芸活動 ・ステンシ	ですることなく行うことができた。利用者が安心して利用 でル ・フラワーアレンジメント	で
	・各健康教室(口腔衛生・認知症予防・食事に・体操に関する教室(リラックス体操・体操力	カラオケ・よさこい健康体操等) 	
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表	後的な感想を3つ程度こ記入くたさい。 】	
成果		と」などもあわせてこちらにご記入ください。】 チャレンジ紙芝居、表情筋エクササイズ、介護予防体操、	
課題		↑範囲から高齢者を集めて、健康づくりや生きがいづくり ↑活動をシフトすることとしたため、しゃんしゃん事業の	

介護予防支援センター(りん)管理運営事業

	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子どもた		て世代、シニ	ア世代が文化	と芸術に触れる 機	幾会を
計画	環境づくり	-	中期			ャンルが交流	 i・協働するホ	幾会をつくります	r.
該当									
項目									
目的	利用者は健康づくり資する文							ヽてノウハウマ	を活
П.,	用し自身の社会参加や健康づ	くりを促進すると	ともに	1、地域	英等の健康	そ づくりに	貢献する。		
日時	月~金曜日 10時~15時(一部 ²	下定期)	会	場	-	古賀市介記		センター	
	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育で	~##-#		ンニア世代		
対象 (複数可)	□ 全年齢 □	その他		1 11 /	, L. I (Ů,			
参加人数	のべ2, 462人/	年	担当	当課		福祉	課福祉政策	等係	
2 357 135	,		-	- H71					
外部発信 (複数可)	□ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit	ter	マのか	_	スター及び	・ チラシ	,	
	□ 新聞 □ TV□ 講演会 □ イベ	□ 視察受入 ント(祭りやコンサ	<u> </u>	その他 			✓ 人材 î)
区分 (複数可)	□ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1. 4	<i>†)</i>		E. [<u> </u>	∃ /JX	
コロナ	□ 例年通り実施 □	形態を変えて実施	Ē, b	しくは1	代替事業		 中止		
の影響	※「例年通り実施」「形態を変え	えて実施、もしくは	代替事	業」の場	易合はその	内容を下欄	『「内容」に	ご記入くださ	い。
	利用対象は介護認定がない、	おおむね60歳以	上。						
	人数が多い講座は、午前と午後に分ける等、1回あたりの人数を制限している。コロナ禍で、講師が活動 を自粛しているコーラスと折紙は活動を停止している。								
内容									
	【主な活動】 ・木工 ・革細工 ・ウクレ	レ教室 ・布草原	夏づく	ŋ .	コーラス	絵画			
	・押し花 ・野菜作り ・ヨ	ガ ・フラダンス							
	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な愿	想を3	3つ程度こ	ご記入くだ	さい。】		
参加者 等感想									
可低心									
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」た	こどもま	あわせてこ	こちらにご	記入くださ	sい。】	
- ⊁ ⊞	・モノづくりは質が向上し、					ごきるもの	があり、隻	製作者や一緒に	こ制
成果	作している仲間のセンター利 ・ウクレレは技量の向上が顕					 大している	。また、多	巻表意欲の高る	まり
	は単独コンサートを開催する								
<u>=</u> m 85	国の方針転換に伴い古賀市も								
課題	行う方法から身近な地域の公 満了で事業は廃止。	:大朗寺で生さかい	否期を	ニンノト	~すること	ことしたた	め、現住の	ノ疳 正官 埋期 🏻	日] (/)

地域介護予防音楽活動支援

	古賀市の個性を起こす	宝をいかす	長期	ます。		活性化をめざし、地域施設の		
計画	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子どもた 提供しま		は、シニア世代が文化芸術に触	れる機会を	
該当	環境づくり	-	中期			· が交流・協働する機会をつく	ります。	
項目								
5 //	地域で行われる音楽活動をと	おした健康づくり	仲間	「づくり	を、介護予防	5音楽サポーター(ボラン	/ティア)	
目的	が支援する。	4-012/2/20		, - ()			, , ,	
日時	for till 150 or a minute.			1 □		生なるなりので		
ㅁ떠	各地域において	夫 胞	云	場		地域の公民館等		
対象	□ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)		子育て	世代	シニア世代		
(複数可)	全年齢	その他						
参加人数	のべ参加者2,738	人/年	担当	当課	健	康介護課健康づくり係		
外部発信	□ 広報及び行事予定表	□ HP及びTwit	ter		ポスター	一及びチラシ		
(複数可)	□ 新聞 □ T V	□ 視察受入		その他	()	
区分	□ 講演会 □ イベ	ント(祭りやコンサ	ート等	章) [講座	□ 人材育成		
(複数可)	☑ その他文化的要素を利	用した事業						
コロナ の影響	□ 例年通り実施 □	形態を変えて実施			_	中止		
の影音	※「例年通り実施」「形態を変だ。	えて実施、もしくは	代替事	業」の場	合はその内容	を下欄「内容」にご記入く 	ださい。	
内容	・鍵盤ハーモニカ、合唱等の音楽活動をとおして健康づくりを進めている地域に音楽サポーター(ボランティア)の派遣、楽器の無償貸与及び楽譜等教材の提供を行う。							
		:、参加者等の代表	的な愿	※想を3	 つ程度ご記 <i>]</i>	ください。】		
参加者	・仲間と交流ができて楽しい							
等感想	・1曲1曲取組むことが、小・交流会は開催できなかった		- 0	と画も楽	しかったし、	DVDで各地域の演奏を販	恵くこと	
	ができて良かった。			12.1.1				
	【「対象者を拡大した」「新	たに取り組んだこ	と」た	こどもあ	わせてこちら	らにご記入ください。】		
成果	・地域の音楽活動の参加者がのDVDにまとめ、各団体に配る		が開催	堂できな	かったため、	各地域の演奏風景を撮	影し1枚	
以未	・家トレブックVol6を作成し きる10分トレーニングを紹	し、地域の音楽活動						
	ている。 							
500 AZ		아 파마 바 소 1분 수 1		-4n 1r		0 + 0 + 1 1 1 1 1 - 1	7	
課題	地域の公民館等活動の場及び	* 変加百を増やす。	コロブ	荷で仏	Γした店動 ^	>の息欲问上か必要であ	る。	

地域活動支援センター(ゆい)管理運営事業

	古賀市の新しい魅力を興す 人にやさしいまちづくり	短期 子どもたち、子 提供します。	·育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を
計画 該当 項目	環境づくり -		ジャンルが交流・協働する機会をつくります。
目的	センター利用者は健康づくり資する文化的な活 ハウを活用し自身の社会参加や健康づくりを促		
日時	月曜日〜金曜日 午前及び午後	会場	古賀市地域活動サポートセンター
対象 (複数可)	□ 幼少期(就学前) □ 学生(小中高大) □ 全年齢 □ その他	子育て世代	☑ シニア世代
参加人数	のべ1,488名/年	担当課	健康介護課健康づくり係
外部発信 (複数可)	□ 広報及び行事予定表□ HP及びTwit□ 新聞□ TV□ 視察受入	er 🗌 :	ポスター及びチラシ
区分 (複数可)	□ 講演会 □ イベント(祭りやコンサ□ その他文化的要素を利用した事業	ート等) [[講座 ✓ 人材育成
コロナ の影響	□ 例年通り実施▽ 形態を変えて実施※「例年通り実施」「形態を変えて実施、もしくは	、もしくは代替事 代替事業」の場合はそ	,
内容	文化活動、体操・運動による健康づくりや地域れる健康づくりや社会参加を支援する介護予防・鍵盤ハーモニカ ・太極拳・絵手紙・詩吟・ギハーモニカ・博多にわか・クラフト人形づくり	サポーター(ボラン ・ ・ ・ ・ ・ 群	ティア)を養成する。 読・脳トレ・暮らしの中で楽しむ花・
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表・多様な活動に参加し、生きがいになっている・生活のリズムづくりに役立っている。 ・介護予防サポーターとして地域の高齢者の介る。	,	
成果	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこ・コロナ禍で出前講座の依頼数が減っていたがえてきた。		
課題	・昨年度に引き続き、介護予防サポーターの活 ・講座により出前の依頼に偏りがあるため、依		つどいの場等への周知

乳幼児親子居場所提供事業

	古賀市の新しい 魅力を興す	人にやさしい まちづくり	短期	子どもたち、 ⁻ 提供します。	子育て世代、	シニア世代が文化芸術に	虫れる機会を	
計画	環境づくり	-	中期		のジャンルが	交流・協働する機会をつぐ	くります。	
該当								
項目								
	・子育て中の親子が気軽に和	祖田 ここ お盗な通じ	て桂芸	12大協,為休則	ベノ n の#	また担併する		
目的	・育児相談等を実施し育児負							
日時	月曜日~金崎 9時~16分		会	:場		サンコスモ古賀		
114	✓ 幼少期(就学前)		V	 子育て世代		シニア世代		
対象 (複数可)	全年齢	その他		1 H C E I				
参加人数	乳幼児数:3,3	340人	担	当課	子育で	て支援課子育て支援係		
外部発信	□ 広報及び行事予定表	☑ HP及びTwit	ter		ポスター】	及びチラシ		
(複数可)	□ 新聞 □ T V	□ 視察受入		その他()	
区分	□ 講演会 □ イベ	ント(祭りやコンサ	- 一 ト等	等)	講座	□ 人材育成		
(複数可)	☑ その他文化的要素を利							
コロナ の影響	□ 例年通り実施 ☑	形態を変えて実施				中止	> 2.0 C.	
	※「例年通り実施」「形態を変	これで美施、もしくは	代替爭	美」の場合は	その内容を	ト欄「内谷」にこ記人・	くたさい。	
	新刑コロナウイルス成沈症な	対策を講じ 東前由	み細り	- 1 0 告~	お学前まで	での子育で中の親子を	·対象 - 研	
	新型コロナウイルス感染症対策を講じ、事前申込制とし、0歳~就学前までの子育て中の親子を対象。他市町村の親子は対象外だが、里帰り・長期滞在利用可。下記のとおり実施(国のコロナ対策が変わり3月13							
内容	日〜事前申込不要、時間制限 ・親同士の交流の場の提供							
	・子育て支援情報として、で ・夏休み等長期休暇中に主に							
A 1 1:	【アンケート等実施の場合に	は、参加者等の代表	的な原	蒸想を3つ程	捜ご記入く	(ださい。】		
参加者 等感想								
	【「対象者を拡大した」「新	所たに取り組んだこ	と」た	ょどもあわせ	てこちらに	こご記入ください。】		
	 ・コロナ禍の中、乳幼児と例	R護者の居場所を確	保する	ることで、子	·育て家庭の)不安感・孤立感の軽	減に努め	
成果	る・スタッフのかかわりによっ							
八木	・月齢児に応じた遊びのスイ	ペースを設けること	で、う	子どもが主体	的に遊べる	るように工夫した		
	・課内(保健師・助産師・栄の見守り、つなぐ役割を果力	こしている					なの税士	
	・「わんぱくタイム」を長り	91体戦中にリーパス	ブラサ	ナこがにおい	て実施した	_		
課題	親の育児力の向上を図るよう	うな取組を今後も提	供して	ていく必要が	ある。			

乳幼児親子相談事業

	古賀市の新しい魅力を興す 人にやさしいまちづくり	短期 子どもたち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会を 提供します。
計画 該当 項目	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	中期 文化芸術と他のジャンルが交流・協働する機会をつくります。
目的	同年齢の子どもを持つ親同士の交流や情報交換な	よどをして、子育てに関する不安や悩みを軽減する。
D.n+	●月1回(1歳誕生広場) 10時~10時30分	Ди
日時	●年4回(2歳元気っこ広場) 10時30分~11時30分	会場 サンコスモ古賀
対象 (複数可)	☑ 幼少期(就学前) □ 学生(小中高大) [□ 全年齢 □ その他	→ 子育て世代 □ シニア世代
参加人数	乳幼児数:161人	担当課 子育て支援課子育て支援係
外部発信 (複数可)	☑ 広報及び行事予定表☑ 新聞☐ TV☐ 視察受入	er
区分 (複数可)	□ 講演会 □ イベント(祭りやコンサー☑ その他文化的要素を利用した事業	- 卜等)
コロナ の影響		もしくは代替事業 □ 中止 芸事業」の場合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。
内容	・新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて写 ・わらべうた、手あそび、読み聞かせの等の親子 ・月齢に応じた生活リズム習得の啓発 ・誕生会(1歳誕生広場) ・育児相談	
	【アンケート等実施の場合は、参加者等の代表的	りな感想を3つ程度ご記入ください。】
参加者 等感想		
	【「対象者を拡大した」「新たに取り組んだこと	こ」などもあわせてこちらにご記入ください。】
成果	・個別相談の実施、また、市の様々な相談窓口ペ いる	P年齢に応じた事業の紹介をし、適切な支援へとつなげて
課題	今後も育児の孤立感や不安感を防ぐため、関係機 を継続していく。コロナ禍で親同志の交流の時間	機関との連携を強化しながら、適切な支援や親子の見守り 間が減少した為、交流時間の工夫をしていく。

乳幼児絵本との出会い促進事業

	古賀市の新しい魅力を興す	人にやさしいまちづ くり	短期	子どもたち 提供します	ち、子育て世代、シニア世代が文化芸術に触れる機会 む.	きを	
計画	環境づくり	-	中期		ン。 と他のジャンルが交流・協働する機会をつくります。		
該当 項目							
		て向かい合い、「	あたた	こかくて楽	楽しいことばのひと時」を持てるよう支援	す	
目的		子育てに関する相	談・ 情	青報提供を	を行い、育児不安や子育て負担の軽減を図		
	る。 ・基本的生活習慣の習得。						
	月1回				米多比児童館		
日時	10時15分~12	時	会	∵場	千鳥児童センター ししぶ児童センター		
対象	☑ 幼少期(就学前) □	学生(小中高大)	V	子育て世	世代 ンニア世代		
(複数可)	全年齢	その他					
参加人数	乳幼児数:13	1人	担当	当課	子育て支援課子育て支援係		
外部発信	☑ 広報及び行事予定表	☑ HP及びTwit	ter				
(複数可)	□ 新聞 □ TV	□ 視察受入		その他()		
区分	□ 講演会 □ イベン	ント(祭りやコンサ	ート等	等)] 講座		
(複数可) ————	☑ その他文化的要素を利						
コロナ の影響	□ 例年通り実施 ☑	形態を変えて実施			<u> </u>		
					合はその内容を下欄「内容」にご記入ください。	0	
	新型コロナウイルス感染症対 ・わらべうた、ふれあいあそ		月~8	3か月児と	とその保護者を対象に以下の内容を実施		
 .	・絵本の読み聞かせ ・図書館からの説明(ブックスタートの趣旨・配布物の説明・図書利用カード・ねえよんで他)						
内容	・基本的生活習慣の習得に関する啓発 ・児童館・児童センターからの説明(乳幼児事業・利用にあたって・利用カード・施設内見学他)						
	・ 発量館・光量とフターからの説明(乳効光事業・利用にあたり (・利用ガード・施設内見子他) ・ 絵本引き換え ・ 育児相談						
参加者 等感想	【アンケート等実施の場合は	、参加者等の代表	的な恩	※想を3つ	つ程度ご記入ください。】		
		たに取り組んだこ	と」な	ょどもあれ	わせてこちらにご記入ください。】		
	・地域の子育て支援拠点であ	る児童館・児童セ	ンター	- を利用す	するきっかけづくりとして、令和3年度か	<u></u> Б	
	3児童館・児童センターで実 ・絵本のと出会い、読み聞か	施し2年目となる	0				
成果		し」や、他の子育	て支援		コルマ。 昭介をする中で、利用の促進を図り、保護	者	
	・乳児家庭全戸訪問等で出会			なり、保	呆護者からの育児相談を受ける中、当該家 <u>[</u>	庭	
					支援のきっかけになっている。	_	
	・ブックスタート事業を通じもらうきっかけになった。	て、亦ちやんの成	女にに	エ、心と身	身体の両方の発達が必要であることを考え、		
		1 17 10					
課題					コミュニケーションが取れるよう支援して 〜5か月児と保護者へと移行していく予定。		